

Ⅲ. 医療経営統計

1. 医療経営統計

項目名		2016年	2017年	2018年
日数	日数 (入院)	30.5	30.4	30.4
	日数 (外来)	23.4	23.4	23.5
入院一般	実働病床数	327	327	327
	入院数	693	675	677
	法人内	12	13	17
	法人外	73	79	93
	退院数	682	658	661
	入院在院患者	7,002	7,059	7,000
	入院延患者数	8,684	7,717	7,661
	病棟一日当患者数	230	232	230
	平均在院日数 (公式)	11.9	12.2	11.1
	占床率	77.0	77.6	77.1
	入院件数	850	831	892
	入院日数	7,448	7,445	7,619
	入院点数 (千点)	44,389	45,941	48,632
	件当日	8.8	9.0	8.6
	入院 日当点	5,980	6,187	6,397
	入院 件当点	52,221	55,343	54,828
入院 回 リ ハ	実働病床数	50	50	50
	入院数	8	11	10
	退院数	19	21	21
	入院在院患者	1,404	1,412	1,397
	入院延患者数	1,423	1,433	1,419
	病棟一日当患者数	46	46	46
	平均在院日数 (公式)	73.4	62.6	63.3
	占床率	93.3	94.2	93.3
	入院件数	58	65	66
	入院日数	1,527	1,510	1,509
	入院点数 (千点)	5,379	5,234	5,074
	件当日	24.2	23.3	23.0
入院 緩 和 ケ ア	入院 日当点	3,523	3,468	3,373
	入院 件当点	85,260	80,961	77,380
	実働病床数	24	24	24
	入院数	17	19	23
	退院数	22	26	29
	入院在院患者	339	398	454
	入院延患者数	362	424	483
	病棟一日当患者数	12	13	15
	平均在院日数 (公式)	18.5	18.5	17.1
	占床率	49.4	58.2	66.2
	入院件数	32	37	42
	入院日数	399	473	528
外 来	入院点数 (千点)	1,940	2,230	2,567
	件当日	12.5	12.9	12.8
	入院 日当点	4,858	4,724	4,889
	入院 件当点	60,931	60,698	62,271
	外来延患者数	23,901	22,819	23,031
	外来一日当患者数	1,034	978	981
	初診回数	2,321	2,201	2,286
	外来件数	15,058	14,330	14,545
	外来日数	21,219	20,258	20,606
	外来点数 (千点)	21,945	21,938	22,999
	件当日	1.4	1.4	1.4
	外来 日当点	1,034	1,083	1,116
	外来 件当点	1,457	1,531	1,581
	外来組合員利用率	89.5	85.9	87.6

項目名		2016年	2017年	2018年
在宅	往診件数	56	55	49
	往診 延回数	87	89	77
健 診	健康づくり健診	32	29	27
	特定健診	300	293	289
	国保 人間ドック	199	196	179
	その他 人間ドック	75	64	70
	事業所 健診	1,297	1,330	960
	被爆者 健診	9	8	6
	職員 健診	152	157	148
	オプション健診のみ	429	382	380
	実施件数合計	2,492	2,457	2,058
	胃がん 検診	852	845	725
	大腸がん 検診	1,369	1,359	1,394
	子宮がん 検診	413	429	441
	乳がん 検診	403	450	492
	エコー 検診	362	376	361
	骨粗鬆症 検診	52	50	52
	前立腺 検診	80	85	79
	乳幼児 検診	162	167	148
	健診・胸部 X P	2,123	2,089	2,090
	健診・上部消化管	697	682	669
	健診・腹エコー	355	358	355
相 談	M S W相談延べ件数	1,317	1,706	1,616
	M S W相談実件数	642	632	560
職 員	職員数 (常勤)	603	614	624
	職員数 (非常勤)	257	258	274
	医師数 (常勤)	72	76	78
	医師数 (非常勤)	28	17	17
	一人当り月収 (千円)	928	932	944
	医師一人当り月収	7,988	8,758	9,013
	尿一般件数	4,341	3,634	3,422
	生化*			5,867
検 査	心電図 (ECG)	1,016	976	995
	ホルター心電計	75	79	75
	エコー (腹部)	365	365	343
	エコー (乳房)	185	183	184
	エコー (甲状腺)	9	25	34
	心エコー (UCG)	269	277	276
	頸動脈エコー	135	138	143
	眼底カメラ	37	31	25
	トレッドミル	22	18	17
	細菌・培養件数	1,488	1,497	2,194
	細菌・総件数	2,707	2,739	2,666
	病理・細胞診件数	625	536	522
	病理・生検件数*			306
	病理・手術*			64
放 射 線	単純撮影 (胸部)	1,479	1,366	1,388
	造影 (上部消化管)	12	13	9
	造影 (下部消化管)	15	12	12
	マンモグラフィー	122	114	171
	C T 件数	1,287	1,365	1,432
	C T (頭部)	264	305	313
	C T (胸腹部) 造影なし	541	563	613
	C T (胸腹部) 造影あり	333	324	336
	M R I	500	509	576

*18年より項目変更

項目名		2016年	2017年	2018年
紹介 新患	紹介受入患者数	678	721	688
	紹介先数	454	598	532
	救急搬入患者数	316	338	354
	新患数	792	773	830
	初診数	2,321	2,201	2,286
	紹介率%	39.0	43.9	25.4
	逆紹介率%	19.8	20.9	19.1
薬 剤	処方箋枚数（入院）	5,491	5,344	4,964
	調剤剤数（入院）	11,411	10,887	10,194
	処方箋枚数（外来）	345	285	287
	調剤剤数（外来）	588	456	467
	院外処方箋枚数	14,509	13,626	13,687
	院外発行率%	97.7	98.0	97.9
	薬剤管理指導（350×）	1,796	1,767	1,386
食 養	患者給食数	22,504	23,023	22,626
	特別食	9,336	8,233	8,208
	食生活相談（入院）	261	219	177
	食生活相談（外来）	315	379	389
リ ハ ビ リ	P T（入院）	4,465	4,691	4,795
	O T（入院）	1,899	2,265	2,195
	S T（入院）	498	478	438
	P T（外来）	214	237	224
	O T（外来）	70	112	73
	S T（外来）	13	9	5
透 析	透析 実数	74	71	72
	透析 延べ数	862	802	812
手 術	手術室 手術件数	201	190	210
	全身麻酔 管理	134	143	161
	外科	56	59	63
	整形外科	92	97	110
	産婦人科	25	28	25
	眼科	16	2	4
	泌尿器科	13	5	4
	皮膚科（外来）	28	27	10
	皮膚科（ケミカルピーリング）	11	8	18
分娩	分娩数	46	43	46
化 療	外来治療 実人数	54	62	68
	延べ回数	87	104	110
死 亡	死亡患者数（院内）	30	31	32
	死亡患者数（外来）	6	7	7
	死亡患者数（在宅）	3	3	1
	剖検数（外来死亡含む）	2	1	1

項目名		2016年	2017年	2018年
内 視 鏡	ファイバー（胃）（G I F）	522	547	590
	ファイバー（大腸）（C F）	195	191	181
	ファイバー（肺）（B F）	7	7	7
	血管造影（腹部・他）	16	17	19
	血管造影（心臓）	21	20	15
患 者 1 0 0 0 人 当 各 種 検 査 実 施 件 数	尿一般件数	137.4	119.0	111.5
	総検体数	387.0	374.6	234.5
	心電図（ECG）	32.2	32.0	32.4
	ホルター心電計	2.4	2.6	2.4
	エコー（腹部）	11.5	11.9	11.2
	エコー（乳房）	5.9	6.0	6.0
	エコー（甲状腺）	0.3	0.8	1.1
	心エコー（UCG）	8.5	9.1	9.0
	トレッドミル	0.7	0.6	0.6
	細菌・培養件数	47.1	49.1	71.2
	細菌・総件数	85.7	89.8	86.8
	病理・細胞診件数	19.8	17.6	17.0
	病理・組織件数	10.3	10.4	9.9
	単純撮影（胸部）	46.8	44.8	45.2
	造影（上部消化管）	22.5	0.4	0.3
	造影（下部消化管）	0.5	0.4	0.4
	C T 件数	34.0	44.7	46.6
	C T（頭部）	7.0	10.0	10.2
	C T（胸部）	14.3	18.4	20.0
	C T（腹部）	8.8	10.6	10.9
	M R I	13.2	16.7	18.7
	ファイバー（胃）（G I F）	13.8	17.9	19.2
	ファイバー（大腸）（C F）	5.2	6.3	5.9
	ファイバー（肺）（B F）	0.2	0.2	0.2
	血管造影（腹部・他）	0.4	0.6	0.1
	血管造影（心臓）	0.6	0.7	0.5

（月平均）

2. 医療の質の改善

(1) 医療の質改善の指標 領域一覧 (2018 年版)

領域番号		領域名称	S	P	O
0. 基礎情報		基礎情報 (共通分母)			
1. 病院全体	1-1	医療機能・教育研修・パートナーシップと患者満足	-	6	5
	1-2	安全管理・感染制御	-	6	6
2. 入院医療	2-1	入院医療の状況・標準的・効率的医療、治療の成功	1	5	6
	2-2	入院患者の看護ケア・栄養管理	-	2	3
	2-3	HCUの状況	-	0	1
	2-4	回復期リハビリテーション病棟の状況	-	1	2
	2-5	総合内科病棟の状況	1	2	0
	2-6	緩和ケア病棟の状況	-	1	2
3. 外来医療	3-1	外来医療の状況	2	1	0
	3-2	救急医療の状況	4	4	2
	3-3	在宅医療の状況	2	0	2
4. 連携機能	4-1	地域連携の状況	1	3	0
	4-2	療養支援・相談機能	-	4	2
5. 医療記録		医療記録の適切性	-	6	0
6. 健康づくり		保健予防・ヘルスプロモーション	2	8	7
7. 専門領域	7-1	呼吸器内科	1	4	2
	7-2	呼吸器外科・乳腺外科・消化器外科	-	7	5
	7-3	消化器内科	1	7	2
	7-4	整形外科	1	1	2
	7-5	産婦人科	1	5	3
	7-6	小児科	3	2	2
	7-7	循環器内科	-	5	1
	7-8	泌尿器科・透析	1	3	1
	7-9	糖尿病内科	-	3	2
	7-10	皮膚科	-	2	0
	7-11	耳鼻咽喉科	-	1	0
	7-12	眼科	-	2	0
	7-13	精神科	2	2	0
	7-14	緩和ケア	-	1	0
	7-15	がん医療	4	5	0
	7-16	被爆者医療	1	1	0
8. メディカル スタッフ機能	8-1	臨床検査の機能	-	1	1
	8-2	画像診断の機能	-	2	1
	8-3	薬剤管理の機能	-	3	4
	8-4	リハビリテーションの機能	-	2	1
	8-5	栄養管理の機能	-	1	1
	8-6	医療機器管理の機能	-	0	1
9. 組織運営	9-1	診療報酬管理・医療整備	-	2	0
	9-2	医療情報と情報システムの管理	-	1	0
	9-3	経営管理・労務管理・環境管理	5	8	5
10. 体制育成		専門・認定資格・体制	41	-	-
		計	74	120	72

2018年1～12月測定値 (2019/3/12)

(2) 基礎情報

共通分母	2016年	2017年	2018年
病床数	401	401	401
一般病床数(回復期リハ・緩和ケア以外)	327	327	327
回リハ病床数	50	50	50
緩和ケア病棟(再掲)	24	24	24
HCU(再掲)	4	4	4
小児科病床(再掲)	12	16	12
外来実患者数	52,855	51,800	52,615
外来延べ患者数	290,770	273,828	276,372
初診患者数	27,851	26,407	27,426
新規登録患者数	9,508	9,280	9,956
期始在院患者数	209	239	252
新入院患者数	8,821	8,458	8,463
一般病床新入院患者数	8,511	8,094	8,126
回リハ病床新入院患者数	109	137	123
緩和ケア病床入院患者数	201	227	214
退院患者数	8,791	8,454	8,536
一般病床退院患者数	8,299	7,893	7,931
回リハ病床退院数	216	251	209
緩和ケア病床退院数	276	310	348
65歳以上退院患者数	5,025	4,924	5,029
外来診療日数	281	281	282
入院診療日数	366	365	365
在院患者延べ数(全病棟)	113,744	114,884	115,321
在院患者延べ数(一般病棟)	92,328	92,604	91,936
在院患者延べ数(回リハ病棟)	17,067	17,191	17,590
在院患者延べ数(緩和ケア病棟)	4,349	5,089	5,795
退院患者の総在院日数	113,264	114,884	115,315
一般病床退院患者の総在院日数	88,594	88,269	87,989
回リハ病床退院患者の総在院日数	19,223	20,532	20,490
緩和ケア病床退院患者の総在院日数	5,447	6,083	6,836
産科小児科除く退院患者数	7,080	6,906	6,982
産科小児科除く退院患者総在院日数	100,276	103,048	103,397
分娩数	547	511	549
新生児数	552	527	549
常勤職員数	603	614	624
非常勤職員数(常勤換算)	257	258	274
常勤医師数	73	76	78
非常勤医師数(常勤換算)	36	17	17
常勤看護師数	270	263	281
非常勤看護師数(常勤換算)	65	73	75
医療技術系職員数	188	188	185
全職員数(常勤換算)	860	872	898

(3) 医療指標 2018 年 測定値

■1-1■ 医療機能・教育研修・パートナーシップと患者満足

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
1-1-P2	採用薬品数、新規採用検討数	採用薬品数	採用薬品の数（剤型、規格別）	--	1414品目	1418品目	1398品目
		新規採用数	ジェネリックへの変更含む	--	34品目	29品目	37品目
1-1-P4	剖検とC P C	死亡退院に対する剖検実施率	剖検数	死亡退院数	5.4%	2.1%	3.8%
		C P C実施率	CPC実施数	剖検数	25%	113%	47%
1-1-P8	学会への参加と発表	発表数	学会への発表数（筆頭のみ）	--	40	59	41
1-1-P9	カンファレンス記録数	病棟、外来、診療科	カンファレンス記録（テンプレート）で記録された数	--	12,575	7,883	7,046
	問題解決が記載されたもの		カンファレンス記録のうち方針が記載されたもの	--	5002	1726	647
1-1-P12	カルテ開示数	実施数	カルテ開示実施数	--	61	86	74
1-1-P13	マイかるて	新規登録数	マイかるて新規登録者の数	--	451人	472人	511人
1-1-O1	患者満足度（外来患者）	回収率	回収数	配布数	39.8%	81.4%	84.8%
		まあ満足以上の割合	5段階評価で「満足」＋「やや満足」の数	回収数（未回答含む）	92.0%	89.9%	87.7%
1-1-O2	患者満足度（退院患者）	回収率	回収数	配布数	55.7%	53.6%	68.1%
		まあ満足以上の割合	5段階評価で「満足」＋「やや満足」の数	回収数（未回答含む）	93.1%	94.4%	94.0%
1-1-O3	虹の箱投書	記名投書率	記名のある投書の数	虹の箱投書数	51.8%	51.7%	52.0%
		記名投書数	虹の箱投書数	--	145	151	116
1-1-O4	医療安全相談機能	対応数	医療安全相談記録の数		14	72	41
1-1-O5	医療の達成度に関する職員の満足度	回答率	回収数	配布数（常勤職員数）	83.3%	73.4%	80.4%
		③目標達成率	6段階の③「どちらかというと思う」以上の数	回収数	78.9%	81.9%	80.9%
		④勧める率	6段階の④「どちらかというと思う」以上の数	回収数	67.1%	67.6%	66.7%
		⑤働いてよかった率	6段階の⑤「どちらかというと思う」以上の数	回収数	80.7%	78.6%	76.8%

■1-2■ 安全管理・感染制御

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
1-2-P1	ひやり・事故報告数 〔件〕	職員1人あたり報告数	ひやりはっと報告数	常勤職員数	1.80	2.18	2.18
		医師提出率	ひやりはっと報告医師 提出数	全ひやりはっと報告数	1.5%	3.5%	2.6%
1-2-P4	抑制率（抑制人日／延 べ入院患者数）	抑制割合	抑制を実施した患者の 延べ日数	期間中入院患者延べ人 数	15.1%	11.9%	5.7%
		抑制患者1人あたり抑 制日数	抑制を実施した患者の 延べ日数	期間中抑制を実施した 患者の数	8.8日	9.7日	8.1日
		解除・軽減のための検 討頻度（日／回）	抑制を実施した患者の 延べ日数	解除検討のためのカン ファレンス記録数	1.12	1.43	1.17
1-2-P7	C V挿入部位割合	鎖骨下刺入割合	C V鎖骨下刺入数	総C V刺入数	9.0%	3.7%	3.5%
		内頸刺入割合	C V内頸静脈刺入数	総C V刺入数	53.5%	68.3%	74.8%
		鼠径刺入割合	C V大腿静脈刺入数	総C V刺入数	37.5%	28.0%	21.7%
1-2-P8	中心静脈使用率	中心静脈使用患者の割 合	中心静脈カテーテル留 置人数	期始在院患者＋新入院 患者数	2.3%	2.5%	3.6%
		中心静脈使用率	中心静脈カテーテル留 置日数	期間内延べ入院患者数	2.3%	2.4%	2.7%
		患者1人あたり使用日 数	中心静脈カテーテル留 置日数	中心静脈カテーテル留 置人数	9.5日	9.2日	9.7日
1-2-P9	尿道カテーテル留置率	尿道カテーテル留置割 合（人）	尿道留置カテーテル留 置患者数	期始在院患者＋新入院 患者数	27.4%	31.1%	22.6%
		尿道カテーテル留置率	尿道留置カテーテル留 置延べ日数	期間内延べ入院患者数	13.2%	16.2%	10.3%
		患者1人あたり使用日 数	尿道留置カテーテル留 置延べ日数	尿道留置カテーテル留 置患者数	6.2日	7.1日	6.2日
1-2-P10	人工呼吸器使用率	人工呼吸器使用患者割 合	人工呼吸器装着患者数	期始在院患者＋新入院 患者数	1.8%	2.4%	2.1%
		人工呼吸器使用率	人工呼吸器装着患者延 べ日数	期間内延べ入院患者数	0.9%	0.8%	1.6%
		患者1人あたり使用日 数	人工呼吸器装着患者延 べ日数	人工呼吸器装着患者数	6.4日	4.6日	10.3日
1-2-O1	ひやり・医療事故報告	患者1000人あたり報 告数	ひやりはっと報告数	（外来患者実人数＋新 規入院患者数）÷ 1000	31.6	31.5	32.0
1-2-O2	重篤な医療事故	発生率（入院外来 1000人対）	レベル4以上の事故発 生数	（外来患者実人数＋新 規入院患者数）÷ 1000	0.05%	0.02%	0.02%
1-2-O5	転倒・転落	「治療を必要とする」 以上の割合	レベル3以上の転倒転 落事故発生数	（外来患者実人数＋新 規入院患者数）÷ 1000	0.44%	0.24%	0.05%
		骨折またはレベル4以 上の転倒転落発生割合	骨折またはレベル4以 上の転倒転落発生数	（外来患者実人数＋新 規入院患者数）÷ 1000	0.08%	0.04%	0.03%

1-2-O6	中心静脈確保時の合併症	動脈誤穿刺率	動脈誤穿刺数	対象期間のＣＶ穿刺数	0.3%	1.2%	0.0%
		鎖骨下穿刺時の気胸発生率	気胸発生数	対象期間のＣＶ鎖骨下穿刺数	0.0%	0.0%	8.3%
1-4-O8	ブドウ球菌耐性率	MRSA	うちMRSA検出数 (患者重複調整)	期間中黄色ブドウ球菌 検出患者数	45.2%	42.9%	41.1%
1-4-O9	医療器具関連感染	膀胱留置カテーテル関連感染発生率	膀胱留置カテーテル関連尿路感染新規発生数	膀胱留置カテーテル留置延べ日数	1.72‰	3.34‰	0.95‰
		中心静脈カテーテル関連感染発生割合	中心静脈カテーテル関連血流感染新規発生数	中心静脈カテーテル留置延べ日数	6.14‰	3.29‰	2.94‰
		人工呼吸器関連肺炎発生率 (人)	人工呼吸器関連肺炎発生数	人工呼吸器装着患者数			

■2-1■ 入院医療の状況・標準的・効率的医療、治療の成功

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
2-1-S1	DPC適用率・出現分類率 (※月1例以上)	DPC出現分類数1例 ／月以上率	月1例以上件数のある DPC分類数	全DPC分類数 (包括 対象外含む)	20.4%	19.4%	21.8%
2-1-P1	クリニカルパスの導入 数・適用率 (地域連携 パス含まず)	適応率	入院時または入院中に クリニカルパスを適応 した患者数 (入院中の 変更は1件と計数)	退院患者数	46.0%	43.9%	45.6%
		クリニカルパス数	運用されているクリニ カルパスの数 (適応実 績の有無を問わない)	--	65	67	77
2-1-P2	DPCⅡ期間内割合	DPC対象病床、診療 科、病棟別	DPCⅡ期間以内での 退院患者数	退院患者数	68.5%	70.0%	72.2%
2-1-P3	麻酔管理	麻酔管理率	麻酔管理料算定数	全身麻酔、硬膜外麻 酔、脊髄麻酔による手 術件数	83.3%	89.7%	87.2%
2-1-P4	術後感染予防抗生剤の 使用	第1・2世代抗生剤使 用率	第1・2世代ペニシリ ンまたはセフェム剤を 使用した数	同上	98.4%	98.4%	98.5%
2-1-P5	術日または翌日の輸血 実施	MAP6単位以上の輸 血を要した患者の割合	術日または術翌日まで に6単位以上のMAP 輸血を実施した患者数	緊急手術を除く全身麻 酔・硬膜外麻酔・脊髄 麻酔による手術数	0.8%	6.2%	0.5%
2-1-O1	入院精死亡率※	入院精死亡率	死亡退院数・入院から 24時間以内の死亡退 院数	退院患者数 (みなし入 院を除く)	3.8%	4.0%	4.0%
		入院24時間以内死亡 数※	入院後24時間以内死亡 数	--	30	43	51
2-1-O2	再入院	再入院率 (計画入院・ 他疾患除く)	前回退院から7日以内 に前回と同一傷病・併 存症・合併症で予定外 の再入院した患者の数	退院患者数	1.4%	1.63%	1.68%

2-1-O3	緊急再手術率	術後30日以内	手術から30日以内に再手術となった患者数	手術室で行った予定手術数（カテーテル手術、内視鏡手術を除く）	1.0%	1.4%	1.1%
2-1-O6	開腹手術における異物残存	異物残存率	閉創後にガーゼ等異物残存が発覚し再開創した数	開腹手術数	1.66%	0.44%	0.00%
2-1-O7	術後感染症（結腸、胃）	胃切術後感染率	術後1ヵ月以内の手術部位感染発生数	胃切除手術数	7.4%	15.0%	15.4%
		結腸術後感染率	術後1ヵ月以内の手術部位感染発生数	結腸切除術数	5.3%	17.1%	8.1%
		直腸術後感染率	術後1ヵ月以内の手術部位感染発生数	直腸切除切断術	14.3%	22.7%	13.3%
		肝・膵術後感染率	術後1ヵ月以内の手術部位感染発生数	肝臓切除・膵頭十二指腸切除術	5.0%	10.2%	9.5%
2-1-O8	整形外科手術後の局所感染率	股関節手術後感染	術後1年以内の手術部位感染発生数	人工股関節置換術・再置換術・骨頭挿入術数（抜去のみ例、術時感染例を除く）	1.03%	0.94%	0.3%
		膝関節手術後感染	術後1年以内の手術部位感染発生数	人工膝関節置換術・再置換術（全／部分）数（抜去のみ例、術時感染例を除く）	0.00%	1.10%	0.5%

■2-2■ 入院患者の看護ケア・栄養管理

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
2-2-P1	栄養管理	入院3日以内の血清Alb値が3.0g/dL未満率	入院前日から入院3日目までの血清Alb値が3.0g/dL未満である患者の数	退院患者数	28%	27%	29%
		15日以上在院患者における入院中最低Alb値2.8未満率	入院中に測定した血清Albの最低値が2.8g/dL未満である患者数	在院日数が15以上の退院患者数	44.8%	46.9%	47%
		入院から7日以上絶食者の数	入院時食止めで7日以上食止めの患者				161
2-2-O1	入院中の低栄養の改善の結果	入院時血清Alb値3.0g/dL未満から退院時3.0g/dL以上に改善した患者の割合(15日以上在院)	退院時（入院中最終）の血清Alb値が、3g/dL以上に改善した患者の数	入院前日から入院3日目までの血清Alb値が3.0g/dL未満で在院日数15以上の退院患者	28.9%	30.1%	20%
2-2-P2	褥瘡予防	褥瘡アセスメント割合	入院翌日までに褥瘡アセスメントが実施された患者	褥瘡アセスメントを実施した患者			87.5%
		褥瘡予防看護計画作成率	褥瘡予防看護計画を作成した患者数	自立度B以下の患者			108.6%

2-2-O2	新規褥創発生	褥創発生患者の割合	新規褥創発生数（入院時にすでにあった褥創を除く）	産科・小児科を除く退院患者	1.3%	1.2%	1.6%
		褥創発生率（対千人日）	新規褥創発生数（入院時にすでにあった褥創を除く）	産科・小児科を除く退院患者の入院延べ日数	0.89%	0.83%	1.08%
2-2-O3	褥創治癒率	褥創回診終了率	治癒または軽快し回診終了した数	対象期間の褥創患者（新規発生・保有）数	26%	33%	43%

■2-3■ HCUの状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
2-3-O1	HCU転帰	死亡退院率	死亡退院数	HCU退室者数	17.9%	8.3%	11.4%
		転院率	転院数	HCU退室者数	1.1%	1.3%	7.1%

■2-4■ 回復期リハビリテーション病棟の状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
2-4-P1	回復期リハビリテーション病棟のリハビリ実施の状況	脳リハ患者 1 人あたり実施日数	リハビリテーション延べ実施日数	脳血管障害でリハビリテーション評価／訓練を実施した退院患者数	81.4日	74.7日	73.6日
		脳リハ患者 1 人あたり実施単位	リハビリテーション総単位数	脳血管リハビリテーション延べ実施日数	6.9単位	6.9単位	6.1単位
		運リハ患者 1 人あたり実施日数	リハビリテーション延べ実施日数	運動器リハビリテーション評価／訓練を実施した退院患者数	61.4日	57.9日	60.9日
		運リハ患者 1 人あたり実施単位	リハビリテーション総単位数	運動器リハビリテーション延べ実施日数	5.9単位	6.0単位	5.3単位
2-4-O2	回復期リハビリテーション病棟退院患者の在院日数	病棟滞在日数の平均	回復期リハビリテーション病棟に入院または転棟から退院までの総日数	回復期リハビリテーション病棟退院患者数	71.9日	66.4日	64.6日
2-4-O3	回復期リハビリテーション病棟の機能改善（FIM効率）	FIM効率0.25以上患者の割合	回復期リハビリテーション病棟退院患者のFIM効率〔（退院時FIM-入院時FIM）／訓練日数〕が0.25以上の割合	回復期リハビリテーション病棟退院患者数	51%	77%	68%

■2-5■ 総合内科病棟の状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
2-5-S1	多様な疾患	総合内科診療DPC分類数（6桁）	DPC分類（6桁）出現数	総合内科診療（緊急・予定外）退院患者	155	209	212
2-5-P1	アセスメント	説明教育プランの立案率、マネジメントプランの立案割合	入院時イニシャルプランに説明・教育・マネジメントプランのいずれかがある患者数	総合内科診療医担当退院患者	30%	40%	100%

2-5-P2	患者への診療情報提供	退院時の情報提供割合	退院時に退院時サマリまたは退院療養計画書・病状説明・計画書が渡されたことが記録されている患者	総合内科診療医担当退院患者	50%	76%	
--------	------------	------------	--	---------------	-----	-----	--

■2-6■ 緩和ケア病棟の状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
2-6-O1	緩和ケア病棟の機能	緩和ケア病棟生存退院割合	緩和ケア病棟生存退院数	緩和ケア病棟退院患者数	28%	38%	35%
7-6-O2	緩和ケア病棟の適時受け入れ	緩和ケア病棟死亡退院患者の平均在院日数	緩和ケア病棟死亡退院患者の在院日数の合計	緩和ケア病棟死亡退院患者数	15.2	18.2	17.7
2-6-P1	緩和ケア病棟待機日数	緩和ケア病棟申し込みから入院までの日数	緩和ケア病棟入院申し込みから入院までの日数の和	緩和ケア病棟に予約入院した患者数			7.2
		緩和ケア病棟申し込みから転科までの日数	緩和ケア病棟転科申し込みから転科までの日数の和	緩和ケア病棟に院内転科した患者数			18.8

■3-1■ 外来医療の状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
3-1-S1	外来実患者数	外来実患者数	期間内に1回以上受診した患者の実数	--	52855人	51800人	52615人
3-1-S2	外来患者受診状況	年間平均受診回数	外来患者延べ人数	期間内に1回以上受診した患者の実数	5.5回	5.3回	5.3回
3-1-P4	職業歴記載割合（15歳以上）	新規患者記載率→医師初診時記録	医師記録に職業歴が記載された患者	15歳以上の新規患者	15.9%	14.9%	39.2%

■3-2■ 救急医療の状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2017
3-2-S1	救急患者数	時間外患者数（救急車、小児救急を除く）	時間外・休日患者数（救急車、小児救急を除く）	--	6086人	3051人	5609人
3-2-S2	救急受け入れ要請数	救急受け入れ要請数	救急受け入れ要請数	--	5393人	6031人	6394人
3-2-S3	救急搬入入院	救急搬入入院数	救急搬入され入院となった患者数	--	1416人	1442人	1338人
		救急搬入入院割合	救急搬入され入院となった患者数	救急搬入患者数	37.4%	35.4%	31.5%
3-2-S4	来院時心肺停止患者数	来院時心肺停止患者数	来院時心肺停止患者数（搬送中CPR、PEA含む）	--	71人	58人	78人
3-2-P1	受付時間外急患のトリージ	トリージ率	トリージ記録のある患者	時間外・休日患者数	88.7%	78.7%	98.4%
		アンダートリージ率	転帰が入院、転院、外来死亡の患者	トリージ結果が非緊急の患者	2.3%	2.2%	1.4%
3-2-P2	救急車受け入れ	救急搬入患者数	救急搬入患者	--	3786人	4073人	4,254
		救急患者受入率	救急搬入患者	救急受け入れ要請患者（人）数	70.2%	67.5%	66.5%

3-2-P4	脳血管障害患者の頭部 C T 撮影までの時間	来院から撮影まで (分)	来院時から撮影までの時間の合計 (2 時間以上を除く)	救急搬入され脳血管障害の疑いで緊急 C T 撮影した患者数	64.1 分	52.3 分	47.5 分
3-2-P7	救急搬入患者の C T 撮影したうち有所見の割合	救急搬入患者の C T 撮影したうち有所見の割合	有 (新) 所見数	救急搬入され緊急 C T 撮影を行った患者数	3.0%	1.3%	2.4%
3-2-O2	心拍再開した患者の割合、生存退院割合	心拍再開した患者の割合	心拍再開し入院となった患者	来院時心肺停止患者数 (搬送中 C P R、P E A 含む)	17%	7%	14%
		生存退院割合	30 日後までに生存退院した患者	心拍再開し入院となった患者	17%	0%	0%
3-2-O3	救急搬入後帰宅した患者の転帰	2 週間以内に再搬入または受診し入院した患者割合	2 週間以内に再搬入または外来受診し入院した患者	救急搬入後外来帰宅した患者	3.2%	2.4%	3.4%

■3-3■ 在宅医療の状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
3-3-S1	在宅管理患者数	年間管理患者実人数の平均	対象月数	ひと月の管理患者人数の合計	65 人	63 人	59 人
3-3-S2	新規在宅患者数	新規在宅管理患者数	新規に在宅管理となった患者数	--	79 人	67 人	51 人
3-3-O1	在宅患者死亡数	在宅死亡割合	在宅死亡の数	在宅管理患者の死亡総数	36%	54%	46%
		入院死亡割合	入院死亡の数	在宅管理患者の死亡総数	61%	44%	43%
		他施設死亡割合	他院死亡の数	在宅管理患者の死亡総数	3%	2%	11%
3-3-O2	在宅看取りを希望した患者の看取り	在宅看取り率	在宅死亡の数	在宅看取りを希望した数	89%	100%	100%

■4-1■ 地域連携の状況

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
4-1-S3	連携医療機関の状況	医療機関数	紹介受け入れ、逆紹介した医療機関の数	--	1113	1095	945
		登録医数	連携登録している医療機関数	--	88	95	108
4-1-P1	地域連携クリティカルパスの運用	受入数	脳卒中連携パス・大腿骨頸部骨折連携パスによる受け入れ数	--	44 例	30 例	40 例
		発行数	連携パスを用いて紹介した患者数	--	0 例	0 例	0 例

4-1-P2	患者紹介率	紹介割合	法人外からの紹介受け入れ数	初診患者数の合計	22.2%	24.9%	22.8%
		逆紹介割合	法人外への紹介数	初診患者数の合計	17.4%	18.0%	17.3%
		内科専門外来紹介者の割合→数	内科専門外来で直接受け入れた紹介患者数	--	823	949	920
		小児科紹介割合→数	小児科受け入れ紹介患者数	--	369	347	398
		外科紹介割合→数	外科受け入れ紹介患者数	--	421	367	397
		産婦人科紹介割合→数	産婦人科受け入れ紹介患者数	--	487	534	603
		泌尿器科紹介割合→数	泌尿器科受け入れ紹介患者数	--	401	271	317
		整形外科紹介割合→数	整形外科受け入れ紹介患者数	--	925	951	1275
		皮膚科紹介割合→数	皮膚科受け入れ紹介患者数	--	392	454	426
		眼科紹介割合→数	眼科受け入れ紹介患者数	--	40	96	212
		精神科紹介割合→数	精神科受け入れ紹介患者数	--	55	54	96
4-1-P3	開放型病床	共同診療数	登録医と共同診療を行った数	--	1	0	0

■4-2■ 療養支援・相談機能

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
4-2-P1	療養支援会議	実施記録のある患者数	療養支援会議記録のある患者	--	363人	475人	405
4-2-P2	相談件数 ワーカー 1 人あたり相談件数	1 人あたり相談件数	期間中相談延べ件数	ワーカー数	1703	1903	1989
4-2-P3	相談実人数 相談者あたり回数	相談者あたり回数	相談（延べ）件数	相談実人数	2.1	2.7	3.0
		相談実人数	相談者の数	--	7700人	7584人	6527人
4-2-P5	がん相談	がん関連相談数	がん関連相談数	--	602	1075	1384
4-2-O1	退院支援による療養継続	目標期間内に再入院しなかった患者の割合→90日	退院後90日以内に再入院しなかった患者数	療養支援会議を実施して退院した患者数	100%	100%	82%
4-2-O2	無料低額診療制度利用	適用者数	無料低額診療制度適用者数	--	7	31	12

■5■ 医療記録の適切性

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
5-1-P1	「退院時要約」記載率	退院後 7 日以内記載率	退院時要約 7 日以内の 完成数（研修医は指導 医の確認後）	退院患者数	85.8%	83.4%	77.5%
		退院後 14 日以内記載 率	退院時要約 14 日以内の 完成数（研修医は指導 医の確認後）	退院患者数	94.8%	95.5%	92.57%
5-1-P2	総合アセスメントの実 施	48 時間以内実施率	入院翌日までに C G A を含むアセスメントが 実施された患者	入院患者	40.6%	42.4%	36.0%
		65 歳以上への実施割 合	入院翌日までに C G A を含むアセスメントが 実施された患者	65 歳以上入院患者	70.9%		11.7%
5-1-P3	プロブレム登録患者数	プロブレムが登録され た患者数	期間中にプロブレムが 登録された患者数	--			746
5-1-P4	心理的・社会・生活上 の問題	心理的・社会・生活上 の問題が記載された割 合	心理的・社会・生活上 の問題が記載された患 者の数	新規患者調査数			7%
5-1-P5	家族歴アセスメント	家族歴がアセスメント された割合	初診記録に家族歴が記 載された数	新規患者調査数			13%
	職業歴アセスメント	職業歴がアセスメント された割合	初診記録に職業歴が記 載された数	新規患者調査数			19%
5-1-P6	カウンターサインの実 施	24 時間以内実施割合	翌日までに指導医確認 がされた記録	研修医の記録	34.4%	93.6%	56.1%

■6■ 保健予防・ヘルスプロモーション

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
6-1-S1	健康診断	受診総数	健康診断受診者数	--	29900	29354	29633
6-1-S2	禁煙外来受診数	禁煙外来受診者数	禁煙外来新規受診者数	--	63	46	45
6-1-P1	健診要精査率	総合 D E 率	総合判定が D または E の受診者数	健康診断受診者数	49.3%	50.1%	52.5%
6-1-P2	大腸がん健診	便潜血陽性（D 判定） 率	便潜血判定 D の数	大腸がん検診実施者数	4.6%	4.4%	4.9%
		精査率	MD L または内視鏡検 査を実施した数	便潜血判定 D の数	39.5%	31.5%	34.7%
6-1-P3	胃がん検診	要精査（D 判定）率	D 判定の数	胃がん検診受診者数	26.4%	21.5%	19.0%
		精査数	胃カメラ実施数	D 判定の数	37.7%	36.2%	34.0%
6-1-P4	肺がん検診（C T 含 む）	要精査（D 判定）率	D 判定の数	胸部 X P 撮影数	1.4%	2.1%	2.1%
		精査数	二次精査者数	D 判定の数	50.5%	44.1%	48.1%
6-1-P5	早期乳がん発見率	要精査（D 判定）率	有所見数	乳がん検診（MMG、 エコー）数	6.2%	5.4%	5.9%

6-1-P6	子宮がん検診	子宮頸がん要精査率	要精査率	子宮頸がん検診数	1.6%	0.5%	0.7%
		子宮体がん要精査率	要精査率	子宮体がん検診数	0.4%	0.2%	0.0%
6-1-P7	禁煙外来	終了率	4回以上→5回終了の割合	禁煙外来新規受診者数	67%	63%	60%
		再喫煙率	終了後1年以内に再喫煙した数	禁煙外来新規受診者数	11%	13%	9%
		中断率	3回以下で中断した数	禁煙外来新規受診者数	37%	33%	31%
6-1-P8	全般的な危険因子の評価と介入	運動量記載割合	患者プロフィールに運動量の記載がある数	断面（連続50名）記録→退院患者	35%	62%	31%
		食事摂取回数・量記載割合	患者プロフィールに食事回数・量の記載がある数	断面（連続50名）記録→退院患者	55%	46%	19%
		身長+体重（BMI）記載割合	患者プロフィールに身長・体重の記載がある数	断面（連続50名）記録→退院患者	95%		91%
		喫煙量・歴記載割合	患者プロフィールに喫煙情報の記載がある数	断面（連続50名）記録→退院患者	100%	96%	94%
		飲酒・量歴記載割合	患者プロフィールに飲酒量の記載がある数	断面（連続50名）記録→退院患者	100%	95%	94%
		介入の記録	患者プロフィールにいずれかの介入を実施した記載がある数	断面（連続50名）記録→退院患者	100%	89%	87%
6-1-O1	要精査者フォロー	DE受診率	二次精査実施数	総合判定DEの数	0.68%		
6-1-O2	早期大腸がん発見率	0期、Ⅰ期大腸がん発見率	0－Ⅰ期のがん診断数	受診者数	0.04%	0.02%	0.05%
		Ⅱ期以上大腸がん発見率	Ⅱ期以上のがん診断数	受診者数	0.01%	0.00%	0.04%
6-1-O3	早期胃がん発見率	Ⅰ期胃がん発見率	Ⅰ期のがん診断数	受診者数	0.12%	0.06%	0.04%
		Ⅱ期以上胃がん発見率	Ⅱ期以上のがん診断数	受診者数	0.01%	0.00%	0.00%
6-1-O4	肺がん発見率（早期、進行）	肺がん発見率	がん診断数	受診者数	0.03%	0.00%	0.01%
6-1-O5	早期乳がん発見率	乳がん発見率	がん診断数	受診者数	0.16%	0.39%	0.30%
6-1-O6	子宮がん発見率	子宮頸がん発見率	がん診断数	受診者数	0.02%	0.02%	0.00%
		子宮体がん発見率	がん診断数	受診者数	0.03%	0.08%	0.03%
6-1-O7	禁煙成功率	1年後の禁煙継続者率	終了から1年後の禁煙継続者	前年12月までに禁煙成功した数	56%	60%	61%
6-1-O8	H Pの結果	外来治療が可能な疾患の5日以内の再入院率（%）	前回退院から5日以内に前回と同一傷病・併存症・合併症で予定外の再入院した患者の数	軽快・治癒で退院した患者数	0.97%	1.12%	1.11%

■7-1■ 呼吸器内科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
7-1-S1	アスベスト・じん肺相談件数	じん肺相談者数	じん肺・アスベスト相談者の数	--	24人	86人	90人
7-1-P1	気管支内視鏡生検による悪性診断率	悪性腫瘍診断率	悪性腫瘍が診断された数	悪性を疑って気管支内視鏡検査を実施した数	28%	31%	24%
7-1-P2	HOT実施者数	HOT年間実人数	HOTを1ヵ月以上実施している患者の数	--	142	170	153
7-1-P3	市中肺炎に対する初期対応	尿中肺炎球菌抗原測定割合			55%	47.5%	37.6%
		初日抗菌剤投与割合			86%	91.7%	90.0%
7-1-P4	院内肺炎に対する治療	抗緑膿菌広域抗生剤投与割合			52%	63%	53%
7-1-O1	気管支鏡検査の合併症発生率	検査中・当日の合併症発生率	中止または緊急処置が必要となった数	気管支内視鏡検査実施数	0.0%	0.0%	3.6%
7-1-O3	じん肺・アスベスト救済法申請支援の結果	じん肺申請数	じん肺・アスベスト申請数		9	18	90

■7-2■ 呼吸器外科・乳腺外科・消化器外科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
7-2-P1	腹部外科手術難度別割合	(学会) 高難度手術率	消化器外科学会の修練施設の基準による高難度手術の数	消化器外科学会の修練施設の要件となる手術の総数	7.9%	8.3%	8.0%
		(学会) 中難度手術率	消化器外科学会の修練施設の基準による中難度手術の数	消化器外科学会の修練施設の要件となる手術の総数	32.4%	32.9%	29.2%
		(学会) 低難度手術率	消化器外科学会の修練施設の基準による低難度手術の数	消化器外科学会の修練施設の要件となる手術の総数	59.7%	58.8%	62.9%
7-2-P2	腹部外科領域の内視鏡下手術	全腹腔鏡下手術数	腹部外科領域の腹腔鏡下手術数	--	275	282	288
		うち腹腔鏡下胆嚢摘出術数	腹腔鏡下胆嚢摘出術数	--	128	105	146
		うち開腹移行率	開腹に移行した数	腹腔鏡下胆嚢摘出術数	1.6%	0.0%	1.4%
7-2-P3	急性胆嚢炎の72時間以内手術実施割合	発症72時間以内手術割合	入院から3日目までに胆嚢摘出術を実施した数	退院患者のうち処置が必要な急性胆石性胆嚢炎で入院した数	9%	21%	20%
7-2-P4	胸部外科手術実施	胸部外科領域手術件数	胸部外科領域手術実施数(食道を除く)	--	31	23	19
7-2-P5	乳がん手術	乳房温存手術割合	部分切除術数	2cm以下の早期乳がん手術数	70%	73%	70%
7-2-P6	手術目的での他院からの紹介患者数	手術目的紹介患者数	手術目的の紹介受け入れ数(手術に至ったもの、予定したもの)	--	152	135	92
7-2-P7	手術時間が延長した患者の割合	予定時間より延長した割合	予定時間の1割以上延長した手術の数	外科全手術数	0%		21%

7-2-O2	胃がん手術後生存率	Stage II 5年生存率	5年後までの生存率 (カプランマイヤー法)	11年～13年実施胃がん手術 (Ⅱ期)	82.6%		66.7%
		Stage III 5年生存率	5年後までの生存率 (カプランマイヤー法)	11年～13年実施胃がん手術 (Ⅲ期)	53.8%		47.1%
7-2-O3	大腸がん手術後生存率	Stage II 5年生存率	5年後までの生存率 (カプランマイヤー法)	11年～13年実施大腸がん手術 (Ⅱ期)	88.3%		85.2%
		Stage III 5年生存率	5年後までの生存率 (カプランマイヤー法)	11年～13年実施大腸がん手術 (Ⅲ期)	72.8%		84.6%
7-2-O5	乳がん手術後生存率	乳がん術後10年生存率	10年後までの生存率 (カプランマイヤー法)	2004年～2008年実施乳がん手術			90%
2-1-O8 (再掲)	術後感染症 (結腸、胃)	胃切術後感染率	1ヵ月以内の手術部位感染	胃切除手術数	7.4%	15.0%	15.4%
		結腸術後感染率	2ヵ月以内の手術部位感染	結腸切除手術数	5.3%	17.1%	8.1%
		直腸術後感染率	3ヵ月以内の手術部位感染	直腸切除切断手術数	14.3%	22.7%	13.3%
		肝・膵術後感染率	術後1ヵ月以内の手術部位感染発生数	肝臓切除・膵頭十二指腸切除術	5.0%	10.2%	9.5%
7-2-O7	外科予定手術後の死亡退院患者の割合	外科予定手術後30日以内死亡退院率	死亡退院数	外科予定手術数	0.2%	0.0%	0.0%
7-2-O8	胃がん手術在院日数	胃がん手術後在院日数	術後在院日数の平均	胃がん手術をして退院した患者	24.2	25.9	20.8

■7-3■ 消化器内科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
7-3-S2	炎症性大腸疾患診断数	潰瘍性大腸炎、クローン病	潰瘍性大腸炎・クローン病患者数	--	14人		26人
7-3-P1	消化管内視鏡検査件数 〔件〕	上部消化管内視鏡検査数	上部消化管内視鏡検査数	--	6269	6559	7,082
		下部消化管内視鏡検査数	下部消化管内視鏡検査数	--	2357	2296	2,169
7-3-P2	緊急消化管内視鏡検査	緊急消化管内視鏡検査数	緊急消化管内視鏡検査数	--	104	98	139
7-3-P3	内視鏡的粘膜切除件数	食道 (悪性・良性)	食道粘膜切除術実施数 (EMR・ESD)	--	2	2	10
		胃 (悪性・良性)	胃粘膜切除術実施数 (EMR・ESD)	--	44	46	54
		大腸 (悪性・良性)	大腸粘膜切除術実施数 (EMR・ESD)	--	513	510	532

7-3-P4	E S T (内視鏡的括約筋切開術)	E S T 実施件数	E S T 実施数	--	96	62	129
7-3-P6	肝臓がんに対する肝動脈塞栓術件数	T A C E 実施件数	T A C E 実施数	--	37	42	30
7-3-P7	緊急腹部血管造影	実施件数	緊急腹部血管造影実施数	--	16	7	4
7-3-P9	P E G 造設件数	P E G 増設		--	20	28	20
7-3-O4	T A C E 実施患者の状況	平均実施回数	T A C E 実施延べ数	期間中 1 回以上 T A C E を実施した患者の数			2.0
7-3-O8	胃瘻造設患者の状況	6 月後生存率	P E G 後 6 ヶ月後の生存率 (カプランマイヤー法による)	前年 12 月までに P E G を実施した患者			93%
		1 年生存率	P E G 後 1 年後の生存率 (カプランマイヤー法による)	前年 12 月までに P E G を実施した患者			91%

■7-4■ 整形外科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
7-4-S1	整形外科手術における後期高齢者の割合	75 歳以上の手術率	75 歳以上の手術実施者	整形外科における手術患者	29%	41%	51%
7-4-P1	難度の高い手術	D 3・E 難度 (旧分類) 手術数	旧分類による D 3・E 難度手術数	--	597	633	873
		関節手術数	うち関節手術数	--	580	596	775
		脊椎手術数	うち脊椎手術数	--	14	31	98
7-4-O1	高齢者大腿骨頸部骨折手術後の再歩行獲得率	75 歳以上で病前歩行患者の再歩行獲得率	退院時杖歩行以上となった患者の数	75 歳以上の大腿骨頸部骨折患者のうち病前歩行患者の数	60%	77%	77%
7-4-O2	整形外科手術後の局所感染率	股関節手術後感染 (再掲)	術後 1 年以内の手術部位感染発生数	人工股関節置換術・再置換術・骨頭挿入術数 (抜去のみ例、術時感染例を除く)	1.0%	0.9%	0.3%
2-1-O9 (再掲)		膝関節手術後感染 (再掲)	術後 1 年以内の手術部位感染発生数	人工膝関節置換術・再置換術 (全/部分) 数 (抜去のみ例・術時感染例を除く)	0.0%	1.1%	0.5%

■7-5■ 産婦人科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
7-5-S2	妊婦の年齢構成	35歳以上初産の割合	分娩時年齢35歳以上の産婦数	期間中全産婦数	7.7%	11.7%	11.3%
		19歳以下の割合	分娩時年齢19歳以下の産婦数	期間中全産婦数	3.8%	3.9%	0.9%
7-5-P1	合併症妊娠への対応	合併妊娠症例	非妊時合併症を有し妊娠・分娩に至った産婦の数	--	102	60	97
		肥満（BMI 30以上）	非妊時のBMIが30以上	--	13	6	8
		精神疾患	精神疾患併存（F\$）	--	38	21	51
		甲状腺	甲状腺機能低下または亢進性疾患（E03、E05）	--	9	11	13
		筋腫合併妊娠	子宮筋腫併存	--	23	19	19
		糖尿病合併合併妊娠	既存の糖尿病1型・2型	--	5	0	2
		L E E P 後フォロー	円錐切除術の既往	--	14	3	4
7-5-P2	妊娠合併症への対応	妊娠高血圧症	妊娠高血圧発症	--	36	19	29
		妊娠糖尿病	妊娠糖尿病発症	--	44	19	38
7-5-P3	母体体重管理	管理基準内割合（分娩前理想体重+8Kg以内）	分娩時体重が分娩前理想体重+8kg以内	期間中に分娩に至った産婦の数	69%	36%	52%
7-5-P4	家族立会いによる分娩	立会い（経腔）率	家族立ち合い数	経腔分娩の数	85%	93%	90%
		立会い（帝王切開）率	家族立ち合い数	帝王切開分娩数	90%	110%	90%
7-5-P5	婦人科領域における腹腔鏡下手術	腹腔鏡下手術数	腹腔鏡下手術数	--	17	10	6
		婦人科領域手術件数	婦人科手術数	--	169	189	154
7-5-O1	早期早産	35週未満出生児の割合	35週未満出生時数	新生児数	0.9%	0.6%	0.2%
7-5-O2	低体重出生児	2500g未満低体重児率	出生時体重2500g未満の数	新生児数	5.4%	3.4%	9.1%
7-5-O3	帝王切開術率	帝王切開率	帝王切開数	全分娩数	19.4%	20.9%	20.9%

■7-6■ 小児科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
7-6-S1	小児科患者数	小児受診実患者数	小児科外来または小児専門外来に1回以上受診した患者	--	5939	7750	5043
7-6-S2	外来患者のアレルギー性疾患患者	喘息患者数	気管支喘息の病名があり3回以上受診した患者(J45、J46、喘息様気管支炎は除く)	--	1237	1222	1744
7-6-S3	小児救急患者数	小児夜間救急患者数	20時-8時輪番による小児夜間救急受診患者数	--	1267	1114	1026
7-6-P1	小児外来年間平均受診回数	小児年間受診回数	小児科外来および小児専門外来の延べ患者数	小児科外来または小児専門外来に1回以上受診した患者	3.2回	2.3回	3.7回
7-6-P3	小児夜間救急からの入院数	入院数	小児夜間救急に受診し入院となった患者	--	51	54	50
		入院割合	小児夜間救急に受診し入院となった患者	20時-8時輪番による小児夜間救急受診患者数	4%	5%	5%
7-6-O3	食物アレルギー初診乳児の治療状況	食物アレルギー初診乳児の数	食物アレルギー患者のうち初診時1歳未満	--	12	32	12
		3歳までの食事制限解除率	3歳までに食事制限が解除できた患者	食物アレルギー患者のうち前年の初診時1歳未満患者	58%	50%	58%
7-6-O4	喘息患者のコントロール	1年のうち2回以上入院患者割合	そのうち年2回以上入院した患者の数	気管支喘息で通院中の患者(受診)	0.1%	0.1%	0.0%

■7-7■ 循環器内科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
7-7-P1	心エコー検査	実施件数	心エコー検査実施数	--	2166	3329	3475
7-7-P2	心臓カテーテル検査	実施件数	CAG実施数	--	137	238	174
7-7-P3	緊急心臓カテーテル	実施件数(再掲)	緊急でCAGを実施した数	--	5	2	0
7-7-P4	心臓カテーテルインターベンション	実施件数	PCI後実施数	--	24	22	20
7-7-P5	下肢に対する経皮的血管形成術	実施件数	PTA実施数	--	9	17	33
7-7-O1	PCI 1年後の再狭窄率	同部位へのPCI実施または心筋梗塞発症者の割合	PCI後1年以内の同部位(ステント周囲含む)再狭窄または心筋梗塞発症数	前年12月までにPCIを実施した患者	0%	4%	4%

■7-8■ 泌尿器科・透析

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2017
7-8-S2	外来維持透析件数 新規透析導入件数	外来維持透析患者数 (実数)	外来維持透析患者実人数	--	84人	94	72
		新規導入件数	維持透析を新規に導入した患者	--	30人	39人	33人
7-8-P2	腎、尿路、膀胱の体外衝撃波碎石	E S W L (例数)	E S W L を受けた患者の数	--	126例	15例	2例
7-8-P4	維持透析患者のHbコントロール	Hb10-12.9mg/dLの患者割合	Hb値が10-12.9mg/dLの患者数	維持透析中の患者数	70%	71%	65%
7-8-P5	維持透析中患者の電解質コントロール	Ca・P 積<55患者割合	Ca・P 積	維持透析中の患者	65%	70%	70%
		P ≤ 6.5mg/dLの患者割合	血清P値が6.5mg以下の患者	維持透析中の患者	76%	79%	80%
7-8-O2	透析患者の自己コントロール	透析患者のうち心不全で入院または緊急ECUM実施	体重オーバー・急性心不全をきたし緊急入院またはECUMを実施した数	維持透析患者	6%	6%	8%

■7-9■ 糖尿病内科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
7-9-P1	外来2型糖尿病患者のBMI	BMI 25以上割合	BMI が25以上の患者	糖尿病外来通院2型糖尿病患者		44.1%	27.4%
7-9-P2	インスリン処方患者	インスリン処方割合	インスリンが処方されている患者	糖尿病外来通院2型糖尿病患者		31.4%	35.8%
7-9-P4	専門外来紹介患者の状況	DM専門外来への紹介患者数	他の医療機関からの紹介患者数	--	0	97	29
		6ヵ月以内逆紹介割合	紹介から6ヵ月以内に紹介元機関に逆紹介した数	他の医療機関からの紹介患者数		12%	34%
7-9-O2	外来2型糖尿病患者の血糖コントロール	7.4% (NGSP) 未満⇒2013より7.0%未満	HbA1cが7%未満の患者数	糖尿病外来通院2型糖尿病患者	44.0%	44.0%	44.0%
7-9-O3	合併症の発生	糖尿病性壊疽による下肢切断	糖尿病性壊疽による下肢切断患者	糖尿病外来通院2型糖尿病患者	3	5	6
		糖尿病腎症による透析導入	糖尿病性腎症を発症し維持透析を導入した患者	糖尿病外来通院2型糖尿病患者	17	8	14

■7-10・11・12■ 皮膚科・耳鼻咽喉科・眼科

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
7-10-P2	皮膚がん診断数	皮膚がん診断数	皮膚生検でがんが診断された患者	--	27	19	38
7-10-P3	皮下腫瘍切除数	皮下皮膚腫瘍切除数	皮膚皮下腫瘍切除数	--	256	333	183

7-11-P1	C P A P 管理実人数	C P A P 管理患者数	C P A P 管理1月以上 実施した患者数	--			1608
	C P A P 新規開始数	C P A P 新規開始数	C P A P を新規開始し た患者数	--			49
7-12-P1	眼科レーザー治療数	眼科レーザー治療数	レーザー治療実施数 (延べ)	--	35	32	63
7-12-P3	硝子体内注射	硝子体内注射数					98
7-12-P2	白内障手術	件数	白内障手術数	--	176	0	0
	白内障以外の手術	手術件数	白内障以外の手術数	--	3	0	0

■7-13・14・15・16■ 精神科・緩和ケア・がん医療・被爆者医療

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
7-13-S1	精神科新規患者数 通院実患者中割合 (うち紹介)	精神科新規患者数	過去6ヵ月以内に当該 診療科を受診していな い患者	--		176人	266人
		通院実患者数	3回以上受診した患者	--		904人	892人
		他院からの紹介患者数 (再掲)	他院からの紹介受入患 者数	--		54人	96人
4-1-P2 (再掲)							
7-13-S2	精神科インテーク数	精神科インテーク数	ワーカーの精神科イン テーク記録数	--	69人	81人	126人
7-13-P1	精神科デイケア実施数	精神科デイケア実施回 数	デイケア実施回数	--	145	145	145
		参加人数	実患者数	--	35	35	45
7-13-P2	入院精神科療法	入院精神療法実施数	入院精神療法算定数	--	87	221	101
7-15-S1	がん登録数	院内がん登録症例数	対象期間に当院初診と なったがん症例数	--	972	847	905
7-15-S2	がん紹介受け入れ数	がん診断または疑いで 他施設から紹介となっ た患者数	来院経路が他施設経由	--	358	354	316
7-15-S3	がん自ら受診数	自覚症状があって受診 した患者数	発見経緯が自ら受診	--	435	227	290
7-15-S4	がん健診での発見数	健診で指摘された患者 数	発見経緯が健診で指摘	--	208	146	127
7-15-P1	がん当院治療数	当院で治療できた件数	診断後初回治療が当院 での手術、化学療法な ど(緩和を除く)	--	676	347	553
7-15-P2	初診から治療まで日数 (外科手術)	初診から診断まで日数	初診から診断までの日 数の合計	治療方針が外科手術の 患者	34.2	10.3	8.4
		診断から治療まで日数	診断・治療開始までの 日数の合計	治療方針が外科手術の 患者		29.6	25.1
7-15-P3	がん他院紹介数	当院で対応できず他院 へ紹介	治療方針が他院紹介 (患者の選択含む)	--	189	161	190
7-15-P4	登録されているプロト コール数	プロトコール数	当院で治療可能な化学 療法のプロトコール数	--	127	138	144

7-15-P5	がん化学療法（注）実施者	実人数	化学療法を期始前に開始し継続中の患者＋新規に開始した患者	--	142	211	240
7-16-S1	被爆者登録総数	全登録数	被爆手帳による受診患者	--	73	74	72
7-16-P1	健康管理数	被爆者健診受診数	被爆者健診受診者	--	108	90	68

■8-1■ 臨床検査の機能

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
8-1-P4	血液培養検査の適正化	2セット提出率	2セット提出された件数	血液培養（6歳未満小児を除く）オーダー数	94.4%	95.1%	94.0%
		表皮ブドウ球菌コンタミネーション率	複数検体のうち1セットのみにCNS等が検出されたもの	複数検体が提出された件数	1.8%	1.7%	1.4%
8-1-O1	異常値発見・報告数（プレアボイド）	異常値発見	緊急に報告が必要なパニック値・異常値の発見数	--	3488	2147	2080
		メール配信	うち担当医（者）に報告した数	--	226	221	98

■8-2■ 画像診断の機能

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
8-2-P1	有所見者フォロー数	フォロー数	連絡し結果返しにつなげた数	読影結果の見落とし等の発見数		139	138
8-2-P2	造影剤による副作用発現率	副作用発現率	造影剤副作用発現数	造影検査数	0.5%	0.5%	0.4%
		漏出件率	造影剤漏出発生件数	造影検査数	0.5%	0.8%	0.7%
8-2-O1	異常影発見・報告数（プレアボイド）	CT・MRIメール配信率	緊急に報告が必要な異常影発見数	--		0.8%	0.7%
		CT・MRIメール配信数	うち担当医（者）に報告した数	--		18,202	21,066

■8-3■ 薬剤管理の機能

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
8-3-P1	65歳以上入院患者の定期処方適正化	7剤以上の割合	1日の内服薬が7種以上の患者	65歳以上入院患者で定期内服薬のある患者	35.3%	35.5%	35.5%
8-3-P2	注射薬個人渡し	セット率（処方）	セット組の締切までにオーダーされたRp数	注射オーダーRp数	73.4%	74.3%	81.5%
8-3-P5	抗菌薬適正使用介入症例数	抗MRSA薬TDM実施割合	分母のうち特定薬剤治療管理量を算定した患者	VCM、ABM、TEICを4日以上使用した患者			0.94872
8-3-P7	薬物中毒対応	薬物中毒対応割合	薬剤鑑別・情報提供対応患者数	薬物中毒診断数	100.0%	100.0%	84.4%
8-3-O1	プレアボイド報告数	報告件数	病院薬剤師会にプレアボイド報告した数	--	328	655	734
8-3-O2	医薬品等安全性情報報告数	厚労省／全日本	医薬品等安全性情報報告した数	--	22	31	23

8-3-O3	医薬品副作用被害救済 制度利用	申請	医薬品被害救済制度に 申請した数	--	3	1	1
1-2-O4	薬の誤投与→(病棟)	処方薬誤投与率	処方薬誤投与、渡し忘れ、 量、回数、誤り事故・事象	外来患者延べ日数+入院 患者延べ日数	0.10%	0.09%	0.10%
		薬の誤注入率	注射薬取り違い、速度 違い事故・事象件数	入院患者延べ日数	0.17%	0.19%	0.17%

■8-4■ リハビリテーションの機能

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
8-4-P1	一般病棟 (D 5 以外) リハ介入率	リハビリテーション実 施割合	リハビリテーションを 1 日以上実施した患者	一般病棟を退院した入 院期間 7 日以上患者 (C 2、C 5、D 2、 D 3、D 4)	44.7%	45.1%	45.3%
8-4-P3	上記入院患者の入院か ら開始までの日数	3 日以内開始割合	入院から 3 日以内にリ ハビリを開始した患者	一般病棟退院患者	77.4%	71.0%	69.2%
		7 日以内開始割合	入院から 7 日以内にリ ハビリを開始した患者	一般病棟退院患者	92.5%	93.2%	92.9%
8-4-O1	上記患者の在院日数	在院日数の平均	在院日数の合計	リハビリテーションを 1 日以上実施した患者	27.1 日	19.4 日	18.7 日

■8-5■ 栄養管理の機能

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
8-5-P2	栄養摂取方法の状況	経口摂取患者割合	断面調査、入院患者の うち経口摂取患者数	--	79.5%	79.7%	
		経腸栄養患者割合	断面調査、入院患者の うち経腸栄養患者数	--	1.6%	2.4%	2.4%
		静脈栄養患者割合	断面調査、入院患者の うち静脈栄養患者数	--	20.7%	20.7%	
8-5-O1	喫食率	5 割以下率	喫食率が 5 割以下の患 者数	喫食調査対象者数	10.0%	11.6%	11.2%
		絶食率	絶食患者数	喫食調査対象者数	12.9%	12.4%	14.6%

■8-6■ 医療機器管理の機能

No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
8-6-O1	輸液ポンプによる事故 防止	輸液ポンプによる輸液 量まちがい報告数	輸液ポンプ事故総数	--	28	10	19
		ポンプ不具合による事 故 (機器管理)	輸液ポンプの不具合に よる事故件数	--	1	0	0
		設定間違いによる事故 (教育)	輸液ポンプの設定間違 いによる事故件数	--	27	9	19

■9-1・2・3■ 診療報酬管理・医療整備、医療情報と情報システムの管理、経営管理・労務管理・環境管理

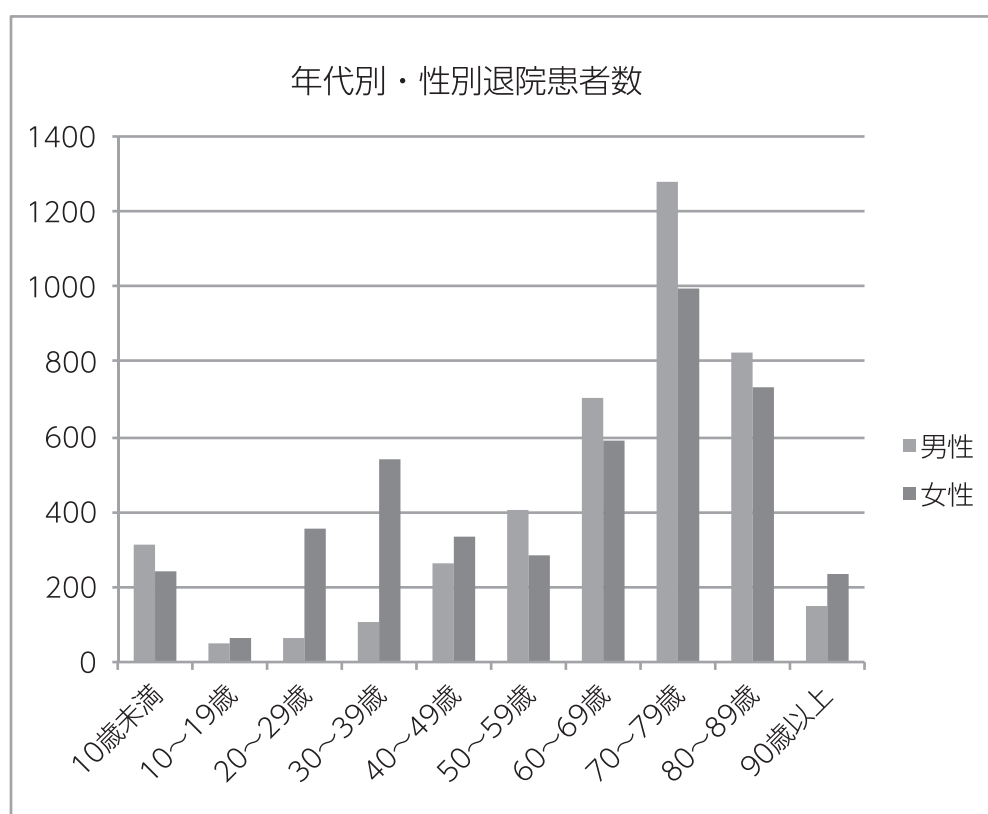
No.	指標項目名	項目詳細	分子	分母	2016	2017	2018
9-1-P1	診療報酬返戻・減点率 (件、点)	外来査定率 (件)	外来減点件数	外来レセプト件数	2.7%	3.1%	3.2%
		入院査定率 (件)	入院減点件数	入院レセプト件数	3.7%	5.8%	4.2%
9-1-P2	傷病名10以上レセプト割合	継続病名数が10以上	期間中受診者の継続病名数が10以上の患者数	期間中受診者数	27.0%	28.5%	25.4%
9-2-P3	I C D 10詳細不明コード率	詳細不明コード使用率	資源病名の詳細不明コード数	退院患者	4.8%	4.8%	4.8%
9-3-S1	病床利用の機能	病床利用率	在院患者延べ数	病床数×診療日数	77.5%	78.5%	78.8%
9-3-S2	病床回転率	一般病床回転率	診療日数	一般病棟の平均在院日数	2.78	2.63	2.66
		回りハ病床回転率	診療日数	回りハ病棟の平均在院日数	0.26	0.29	0.25
		緩和ケア病棟回転率	診療日数	緩和ケア病棟の平均在院日数	1.34	1.34	1.25
9-3-S4	外来医療の患者1人1日あたり収益	外来日当円	外来請求総点数×10円	外来診療延べ日数の合計	10344円	10830円	11230円
9-3-S5	入院医療の患者1人1日あたり収益	一般病床日当円	一般病棟入院請求総点数×10円	一般病棟入院診療総日数	61555円	61866円	65230円
		回復期リハビリ病床日当円	回りハ病棟入院請求総点数×10円	回りハ病棟入院診療総日数	35754円	34675円	34170円
9-3-S7	医療機能構造	外来／入院比	外来患者数	入院患者数	3.33	3.10	3.10
9-3-P1	付加価値労働分配率	付加価値労働分配率	給与費合計	医業収益－(材料費＋物件費＋委託費)	96.4%	99.2%	88.9%
9-3-P2	付加価値労働生産性	労働生産性 (千円)	医業収益－(材料費＋委託費＋物件費)	職員数	582千円	571千円	637千円
9-3-P3	職員1人あたり給与費	職員1人あたり年間給与費 (千円)	給与費合計	職員数	561千円	567千円	510千円
9-3-O1	職員1人あたり収益／月	医師 (千円)	収益	医師数	8081千円	8568千円	9102千円
		全職員 (千円)	収益	職員数	926千円	918千円	968千円
9-3-O2	医業収益率	医業収益対医業利益率	収益－事業外収入－事業費用	収益	2.4%	0.6%	3.2%
9-3-P4	有休取得の状況	単年度取得率			49.9%	38.1%	39.1%
9-3-P5	時間外労働の状況	月超勤180単位以上職員数			368	269	133
9-3-P6	在庫管理	薬品在庫率	棚卸し在庫金額	月薬品使用金額	60.1%	58.4%	57.6%
		医療材料在庫率	棚卸し在庫金額	月医療材料使用金額	16.0%	16.4%	15.0%
9-3-P7	期限切れ薬品の管理	廃棄率	廃棄した金額	薬品使用金額	0.21%	0.1%	0.1%
9-3-P8	エネルギー削減の状況	床面積1㎡あたりCO ₂ 排出量			138t/㎡	138t/㎡	139t/㎡
9-3-O3	職員健診の状況	総合判定D E 率	総合判定D E 者数	職員健診受診者数	34.7%	43.7%	35.3%
		二次精査受診率D E	二次精査受診者数	総合判定D E 者数	96.6%	47.9%	1.9%

9-3-O4	労災事故の状況	事故報告数	事故報告数	--	22	27	25
9-3-O5	離職率	医師	3月までに退職した数	前年4月在籍医師	14%	6%	11%
		看護師	3月までに退職した数	前年4月在籍看護師職員	12%	7%	8%
		医療技術系職員	3月までに退職した数	前年4月在籍医療技術職員	5%	3%	7%
		事務職員	3月までに退職した数	前年4月在籍事務職員	8%	5%	12%
		新入職員	3月までに退職した数	前年4月入職者	5%	0%	0%

3. 退院患者統計

(1) 年代別・性別退院患者数

年代 \ 性別	2016年		2017年		2018年	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
10歳未満	275	226	270	244	315	243
10～19歳	69	75	45	67	52	67
20～29歳	65	348	73	371	61	356
30～39歳	125	618	109	540	109	540
40～49歳	321	320	290	341	265	336
50～59歳	443	310	391	319	408	287
60～69歳	928	598	729	542	704	590
70～79歳	1,352	938	1,200	946	1,276	992
80～89歳	712	723	824	746	823	730
90歳以上	100	245	126	282	146	236
合計	4,390	4,401	4,057	4,398	4,159	4,377



(2) 診療科別患者数および構成比率、平均年齢、在院日数の平均

診療科	2016年		2017年		2018年	
	退院患者数	構成比率	退院患者数	構成比率	退院患者数	構成比率
内科	4,121	46.9%	4,169	49.3%	4,002	46.8%
小児科	519	5.9%	525	6.2%	565	6.6%
外科	1,083	12.3%	1,060	12.5%	1,169	13.6%
産婦人科	1,064	12.1%	1,038	12.3%	991	11.6%
泌尿器科	358	4.1%	45	0.5%	0	0%
整形外科	963	11.0%	1,040	12.3%	1,145	13.4%
皮膚科	15	0.2%	14	0.2%	13	0.1%
眼科	179	2.0%	0	0.0%	0	0.0%
緩和ケア	273	3.1%	313	3.7%	334	3.9%
回復期リハ	216	2.5%	251	3.0%	257	3.0%
合計	8,791	100%	8,455	100%	8,536	100%

診療科	平均年齢 (歳)			在院日数の平均 (日)		
	2016年	2017年	2018年	2016年	2017年	2018年
内科	71.0	71.0	71.6	10.9	10.9	11.1
小児科	2.2	1.9	2.0	5.2	4.8	4.9
外科	65.1	65.7	65.1	11.5	11.6	10.4
産婦人科	34.1	34.7	33.8	9.2	9.0	9.2
泌尿器科	66.5	65.9	0	3.3	2.6	0
整形外科	64.0	64.5	66.3	17.7	17.6	17.8
皮膚科	63.3	60.6	71.2	4.1	10.9	3.3
眼科	74.0		0	2.5		0
緩和ケア	72.3	75.5	74.0	19.9	19.8	20
回復期リハ	73.6	72.9	72.4	87.6	81.8	76.5
合計	60.4	61.0	60.9	12.8	13.6	13.5

(3) 疾病分類（中間分類）別患者数

大分類名	中間分類ICD	中間分類名称	2016年	2017年	2018年
感染・ 寄生虫	A00-A09	腸管感染症	95	109	75
	A15-A19	結核	5	8	7
	A20-A28	人畜共通細菌性疾患	1		
	A30-A49	その他の細菌性疾患	43	46	56
	A50-A64	主として性的伝播様式をとる感染症	1		
	A80-A89	中枢神経系のウイルス感染症	4	3	3
	B00-B09	皮膚および粘膜病変を特徴とするウイルス感染症	8	9	9
	B15-B19	ウイルス肝炎	3	3	10
	B20-B24	ヒト免疫不全ウイルス（H I V）病		1	
	B25-B34	その他のウイルス疾患	22	17	15
	B35-B49	真菌症	19	11	15
	B50-B64	原虫疾患	2		
	B65-B83	ぜん（蠕）虫症		1	
	B90-B94	感染症および寄生虫症の続発・後遺症		1	2
	小計		203	209	192
新生物	C00-C14	口唇、口腔および咽頭	2	10	15
	C15-C26	消化器	650	673	690
	C30-C39	呼吸器および胸腔内臓器	177	149	143
	C43-C44	皮膚	2	4	3
	C45-C49	中皮および軟部組織	10	4	6
	C50	乳房	85	108	101
	C51-C58	女性生殖器	18	36	28
	C60-C63	男性生殖器	177	31	20
	C64-C68	尿路	39	15	8
	C69-C72	眼、脳および中枢神経系のその他の部位	2	2	6
	C73-C75	甲状腺およびその他の内分泌腺		2	3
	C76-C80	部位不明確、続発部位および部位不明の悪性新生物	48	51	61
	C81-C96	原発と記載された、または推定されたリンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物	33	24	45
	D00-D09	上皮内がん	67	38	37
	D10-D36	良性新生物	140	133	106
	D37-D48	性状不詳または不明の新生物	62	63	90
	小計		1512	1343	1362

大分類名	中間分類ICD	中間分類名称	2016年	2017年	2018年
血液・ 免疫	D50-D53	栄養性貧血	23	19	16
	D55-D59	溶血性貧血	2		2
	D60-D64	無形成性貧血およびその他の貧血	9	8	6
	D63*	他に分類される慢性疾患における貧血			
	D65-D69	凝固障害、紫斑病およびその他の出血性病変	15	17	13
	D70-D77	血液および造血器のその他の疾患	2	4	5
	D80-D89	免疫機構の障害		1	
	小計		51	49	42
内分泌・ 代謝	E00-E07	甲状腺障害	5	3	3
	E10-E14	糖尿病	118	118	80
	E15-E16	その他のグルコース調節および膵内分泌障害	18	14	21
	E20-E35	その他の内分泌腺障害	8	10	7
	E40-E46	栄養失調 (症)	1	3	3
	E50-E64	その他の栄養欠乏症	10	3	2
	E65-E68	肥満 (症) およびその他の過栄養 (過剰摂食)	1		
	E70-E90	代謝障害	71	78	62
	小計		232	229	178
精神	F00*	アルツハイマー (Alzheimer) 病の認知症		1	
	F00-F09	症状性を含む器質性精神障害	2	1	
	F02*	他に分類されるその他の疾患の認知症		1	2
	F10-F19	精神作用物質使用による精神および行動の障害	6	3	5
	F20-F29	統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害	2		
	F30-F39	気分 (感情) 障害	4		1
	F40-F48	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	6	4	2
	F50-F59	生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	2	4	1
	小計		22	14	11

大分類名	中間分類ICD	中間分類名称	2016年	2017年	2018年
神経	G00-G09	中枢神経系の炎症性疾患	6	10	10
	G01*	他に分類される細菌性疾患における髄膜炎	1		
	G05*	他に分類される疾患における脳炎、脊髄炎および脳脊髄炎		1	1
	G10-G13	主に中枢神経系を障害する系統萎縮症	4	11	4
	G20-G26	錐体外路障害および異常運動	18	15	9
	G30-G32	神経系のその他の変性疾患	4	6	1
	G35-G37	中枢神経系の脱髄疾患		3	2
	G40-G47	挿間性および発作性障害	114	93	78
	G46*	脳血管疾患における脳の血管（性）症候群		1	
	G50-G59	神経、神経根および神経そう（叢）の障害	19	15	8
	G53*	他に分類される疾患における脳神経障害		1	1
	G60-G64	多発（性）ニューロパチ（シ）ーおよびその他の末梢神経系の障害	5	3	1
	G70-G73	神経筋接合部および筋の障害	2		6
	G80-G83	脳性麻痺およびその他の麻痺性症候群	12	10	13
	G90-G99	神経系のその他の障害	15	9	7
	G94*	他に分類される疾患における脳のその他の障害			
	小計		200	178	141
眼	H25-H28	水晶体の障害	175		
	H30-H36	脈絡膜および網膜の障害			1
	H40-H42	緑内障	4		
	H49-H52	眼筋、眼球運動、調節および屈折の障害			1
	小計		179	0	1
耳	H60*	他に分類される疾患における外耳障害	1	1	
	H65-H75	中耳および乳様突起の疾患		3	14
	H80-H83	内耳疾患	68	48	47
	H90-H95	耳のその他の障害	5	6	7
	小計		74	58	68

大分類名	中間分類ICD	中間分類名称	2016年	2017年	2018年
循環器	I05-I09	慢性リウマチ性心疾患		3	3
	I10-I15	高血圧性疾患	8	4	9
	I20-I25	虚血性心疾患	165	159	162
	I26-I28	肺性心疾患および肺循環疾患	7	8	9
	I30-I52	その他の型の心疾患	213	240	198
	I60-I69	脳血管疾患	280	311	315
	I70-I79	動脈、細動脈および毛細血管の疾患	53	65	38
	I79*	他に分類される疾患における動脈、細動脈および毛細血管の障害			1
	I80-I89	静脈、リンパ管およびリンパ節の疾患、他に分類されないもの	21	14	14
	I95-I99	循環器系のその他および詳細不明の障害	4	2	3
	I98*	他に分類される疾患における循環器系のその他の障害	2	5	12
	小計		753	811	764
呼吸器	J00-J06	急性上気道感染症	38	43	48
	J10-J18	インフルエンザおよび肺炎	355	400	354
	J17*	他に分類される疾患における肺炎	2	3	2
	J20-J22	その他の急性下気道感染症	57	82	51
	J30-J39	上気道のその他の疾患	11	18	26
	J40-J47	慢性下気道疾患	120	114	113
	J60-J70	外的因子による肺疾患	160	175	138
	J80-J84	主として間質を障害するその他の呼吸器疾患	22	36	26
	J85-J86	下気道の化膿性およびえ（壊）死性病態	21	19	19
	J90-J94	胸膜のその他の疾患	38	40	36
	J95-J99	呼吸器系のその他の疾患	4	6	10
	J99*	他に分類される疾患における呼吸器障害	12	10	7
	小計		840	946	830
消化器	K00-K14	口腔、唾液腺および顎の疾患	2		5
	K20-K31	食道、胃および十二指腸の疾患	96	109	73
	K35-K38	虫垂の疾患	75	76	84
	K40-K46	ヘルニア	130	135	147
	K50-K52	非感染性腸炎および非感染性大腸炎	16	10	17
	K55-K63	腸のその他の疾患	609	708	771
	K64	痔核			14
	K65-K67	腹膜の疾患	21	21	14
	K70-K77	肝疾患	107	80	85
	K77*	他に分類される肝疾患			2
	K80-K87	胆のう（嚢）、胆管および膵の障害	553	500	602
	K90-K93	消化器系のその他の疾患	85	82	73
	K93*	他に分類される疾患におけるその他の消化器の障害	3	3	
	小計		1697	1724	1887

大分類名	中間分類ICD	中間分類名称	2016年	2017年	2018年
皮膚	L00-L08	皮膚および皮下組織の感染症	51	57	56
	L10-L14	水疱症		3	1
	L20-L30	皮膚炎および湿疹	4	4	1
	L40-L45	丘疹落せつ（屑）（りんせつ〈鱗屑〉）性障害	1		
	L50-L54	じんま（蕁麻）疹および紅斑	6	13	10
	L60-L75	皮膚付属器の障害	2	2	3
	L80-L99	皮膚および皮下組織のその他の障害	15	8	4
		小計	79	87	75
筋・ 骨格	M00-M03	感染性関節障害	9	12	10
	M05-M14	炎症性多発性関節障害	18	16	30
	M15-M19	関節症	425	435	549
	M20-M25	その他の関節障害		4	3
	M30-M36	全身性結合組織障害	29	31	32
	M40-M43	変形性脊柱障害	17	12	26
	M45-M49	脊椎障害	108	145	126
	M50-M54	その他の脊柱障害	17	19	37
	M60-M63	筋障害	28	15	26
	M65-M68	滑膜および腱の障害	5	4	3
	M70-M79	その他の軟部組織障害	4	6	17
	M80-M85	骨の密度および構造の障害	13	11	11
	M86-M90	その他の骨障害	20	19	25
	M90*	他に分類される疾患における骨障害			1
	M91-M94	軟骨障害	3	3	2
	M95-M99	筋骨格系および結合組織のその他の障害	8	7	12
		小計	704	739	910

大分類名	中間分類ICD	中間分類名称	2016年	2017年	2018年
尿路・生殖器	N00-N08	糸球体疾患	10	16	6
	N08*	他に分類される疾患における糸球体障害	4	1	2
	N10-N16	腎尿細管間質性疾患	87	67	78
	N17-N19	腎不全	69	68	97
	N20-N23	尿路結石症	96	16	2
	N25-N29	腎および尿管のその他の障害	2		2
	N30-N39	尿路系のその他の疾患	150	127	141
	N40-N51	男性生殖器の疾患	25	13	18
	N60-N64	乳房の障害	2	1	
	N70-N77	女性骨盤臓器の炎症疾患	13	23	18
	N74*	他に分類される疾患における女性骨盤炎症性障害	1		1
	N77*	他に分類される疾患における外陰腔の潰瘍形成および炎症	1		1
	N80-N98	女性生殖器の非炎症性障害	85	96	85
	小計		545	428	451
妊娠・分娩	O00-O08	流産に終わった妊娠	156	124	103
	O10-O16	妊娠、分娩および産じょく（褥）における浮腫、たんぱく（蛋白）尿および高血圧性障害	25	23	28
	O20-O29	主として妊娠に関するその他の母体障害	64	43	42
	O30-O48	胎児および羊膜腔に関連する母体ケアならびに予想される分娩の諸問題	315	318	300
	O60-O75	分娩の合併症	204	171	257
	O80-O84	分娩	89	104	57
	O85-O92	主として産じょく（褥）に関連する合併症	4	9	4
	O94-O99	その他の産科的病態、ほかに分類されないもの	2		1
	小計		859	792	792
周産期	P00-P04	母体側要因ならびに妊娠および分娩の合併症により影響を受けた胎児および新生児	1	1	1
	P05-P08	妊娠期間および胎児養育に関連する障害	20	20	18
	P20-P29	周産期に特異的な呼吸障害および心血管障害	48	37	35
	P35-P39	周産期に特異的な感染症	11	6	3
	P50-P61	胎児および新生児の出血性障害および血液障害	93	87	117
	P70-P74	胎児および新生児に特異的な一過性の内分泌障害および代謝障害	18	6	25
	P80-P83	胎児および新生児の外皮および体温調節に関連する病態	1	1	
	P90-P96	周産期に発生したその他の障害	1		5
	小計		193	158	204

大分類名	中間分類ICD	中間分類名称	2016年	2017年	2018年
先天奇形 ・染色体	Q20-Q28	循環器系の先天奇形		3	2
	Q30-Q34	呼吸器の先天奇形			2
	Q35-Q37	唇裂および口蓋裂			
	Q38-Q45	消化器系のその他の先天奇形	6	2	4
	Q50-Q56	性器の先天奇形	2		
	Q60-Q64	尿路系の先天奇形			2
	Q65-Q79	筋骨格系の先天奇形および変形	2	1	1
		小計	10	6	11
症状・ 異常検査	R00-R09	循環器系および呼吸器系に関する症状および徴候	5	3	3
	R50-R69	全身症状および徴候	14	18	13
		小計	19	21	16
損傷・ 中毒	S00-S09	頭部損傷	17	19	20
	S10-S19	頸部損傷	4	5	8
	S20-S29	胸部（郭）損傷	10	20	11
	S30-S39	腹部、下背部、腰椎および骨盤部の損傷	21	26	31
	S40-S49	肩および上腕の損傷	55	75	70
	S50-S59	肘および前腕の損傷	80	80	73
	S60-S69	手首および手の損傷	14	15	9
	S70-S79	股関節部および大腿の損傷	137	154	130
	S80-S89	膝および下腿の損傷	69	64	72
	S90-S99	足首および足の損傷	10	14	13
	T00-T07	多部位の損傷	5	1	
	T08-T14	部位不明の体幹もしくは（四）肢の損傷または部位不明の損傷	5	8	5
	T15-T19	自然開口部からの異物侵入の作用	6	3	3
	T20-T32	熱傷および腐食			1
	T36-T50	薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒	34	16	20
	T51-T65	薬用を主としない物質の毒作用			1
	T66-T78	外因のその他および詳細不明の作用	51	56	47
	T79	外傷の早期合併症			2
	T80-T88	外科的および内科的ケアの合併症、他に分類されないもの	94	100	79
	T90-T98	損傷、中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症	7	3	1
		小計	619	659	596
保健 サービス	Z70-Z76	その他の環境下での保健サービスの利用者		1	4
		小計		1	4

(4) DPC 6 桁別件数上位50傷病名

傷病6桁	傷病名	患者数	構成比%	累積%
060100	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む）	569	6.8%	6.8%
07040x	股関節骨頭壊死、股関節症（変形性を含む）	339	4.1%	10.9%
040080	肺炎等	323	3.9%	14.7%
120260	分娩の異常	254	3.0%	17.8%
070230	膝関節症（変形性を含む）	222	2.7%	20.4%
110310	腎臓または尿路の感染症	208	2.5%	22.9%
120180	胎児及び胎児付属物の異常	196	2.3%	25.3%
060020	胃の悪性腫瘍	190	2.3%	27.5%
060035	結腸（虫垂を含む）の悪性腫瘍	187	2.2%	29.8%
060340	胆管（肝内外）結石、胆管炎	176	2.1%	31.9%
050130	心不全	163	2.0%	33.8%
010060	脳梗塞	158	1.9%	35.7%
060360	慢性膵炎（膵嚢胞を含む）	156	1.9%	37.6%
050050	狭心症、慢性虚血性心疾患	152	1.8%	39.4%
060335	胆嚢水腫、胆嚢炎等	152	1.8%	41.2%
040040	肺の悪性腫瘍	148	1.8%	43.0%
06007x	膵臓、脾臓の腫瘍	131	1.6%	44.6%
010069	脳卒中の続発症	128	1.5%	46.1%
160800	股関節大腿近位骨折	127	1.5%	47.6%
060160	鼠径ヘルニア	126	1.5%	49.1%
040081	誤嚥性肺炎	119	1.4%	50.6%
060210	ヘルニアの記載のない腸閉塞	118	1.4%	52.0%
060050	肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む）	114	1.4%	53.3%
070343	脊柱管狭窄（脊椎症を含む） 腰部骨盤、不安定椎	108	1.3%	54.6%
090010	乳房の悪性腫瘍	103	1.2%	55.9%
120170	早産、切迫早産	99	1.2%	57.0%
120140	流産	94	1.1%	58.2%
060040	直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍	85	1.0%	59.2%
060150	虫垂炎	84	1.0%	60.2%
060102	穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患	83	1.0%	61.2%
110280	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	72	0.9%	62.0%
060350	急性膵炎	67	0.8%	62.8%
180040	手術・処置等の合併症	63	0.8%	63.6%
030250	睡眠時無呼吸	59	0.7%	64.3%
060330	胆嚢疾患（胆嚢結石など）	54	0.6%	65.0%
040100	喘息	53	0.6%	65.6%
12002x	子宮頸・体部の悪性腫瘍	53	0.6%	66.2%
040120	慢性閉塞性肺疾患	52	0.6%	66.8%
100070	2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く）末梢循環不全なし	52	0.6%	67.5%
160760	前腕の骨折	52	0.6%	68.1%
040090	急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症（その他）	51	0.6%	68.7%
060300	肝硬変（胆汁性肝硬変を含む）	47	0.6%	69.3%
030400	前庭機能障害	47	0.6%	69.8%
060190	虚血性腸炎	44	0.5%	70.4%
180010	敗血症	44	0.5%	70.9%
040110	間質性肺炎	43	0.5%	71.4%
080010	膿皮症	43	0.5%	71.9%
120060	子宮の良性腫瘍	42	0.5%	72.4%
060130	食道、胃、十二指腸、他腸の炎症（その他良性疾患）	42	0.5%	72.9%
060060	胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍	41	0.5%	73.4%
	その他の傷病	2,222	26.6%	100.0%
	計	8,355	100.0%	

(5) 退院患者の主な手術（診療科別、手術室で実施した区分番号K〇〇に該当する行為）

※ 1月～12月退院患者が入院期間中に施行された輸血を除く手術、産婦人科は分娩室での手技を含む

《外科》

診療報酬 区分番号	行為名称	2016年	2017年	2018年
K000\$	創傷処理			4
K006\$	皮膚、皮下腫瘍摘出術（露出部以外）	5	3	2
K009\$	皮膚剥削術（25cm ² 以上100cm ² 未満）	1		
K386	気管切開術		3	2
K4611	甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術（片葉のみの場合）			2
K4741	乳腺腫瘍摘出術 長径5cm未満	1	3	4
K4742	乳腺腫瘍摘出術 長径5cm以上	3	5	
K4761	乳腺悪性腫瘍手術（単純乳房切除術〈乳腺全摘術〉）		1	
K4762	乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴わないもの）	19	36	27
K4763	乳腺悪性腫瘍手術 乳房切除術（腋窩部郭清を伴わないもの）	8	13	18
K4764	乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴うもの〈内視鏡下によるものを含む〉）	7	3	3
K4765	乳腺悪性腫瘍手術 乳房切除術（腋窩鎖骨下部郭清を伴うもの）・胸筋切除を併施しないもの	3	3	4
K4766	乳腺悪性腫瘍手術 乳房切除術（腋窩鎖骨下部郭清を伴うもの）・胸筋切除を併施するもの	1		2
K488-3	胸腔鏡下試験開胸術			1
K488-4	胸腔鏡下試験切除術	1	1	1
K4961	胸膜肺切除術（1肺葉に相当する範囲以内のもの）		1	
K496-4	胸腔鏡下膿胸腔搔爬術			1
K502	縦隔腫瘍、胸腺摘出術	1		1
K5112	肺切除術（区域切除〈1肺葉に満たないもの〉）			1
K5113	肺切除術（肺葉切除）			2
K5131	胸腔鏡下肺切除術 肺嚢胞手術（楔状部分切除によるもの）	8	6	6
K5132	胸腔鏡下肺切除術 その他のもの		3	1
K5141	肺悪性腫瘍手術（部分切除）	2	1	
K5142	肺悪性腫瘍手術（区域切除）	2		2
K514-21	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 部分切除	3	4	6
K514-22	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除）		1	
K514-23	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 肺葉切除または1肺葉を超えるもの	2	1	
K5143	肺悪性腫瘍手術 肺葉切除または1肺葉を超えるもの	10	3	5
K5146	肺悪性腫瘍手術（気管支形成を伴う肺切除）	1		
K5252	食道切除再建術 胸部、腹部の操作によるもの		1	
K5291	食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術併施）（頸部、胸部、腹部の操作）	4	1	
K5292	食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術を併施するもの）胸部、腹部の操作によるもの	1	1	
K530	食道アカラシア形成手術	1		
K5371	食道裂孔ヘルニア手術 経胸または経腹	1	2	2
K6071	血管結紮術 開胸または開腹を伴うもの	1	1	
K6151	血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等）（止血術）		1	
K6182	中心静脈注射用植込型カテーテル設置（頭頸部その他に設置した場合）		1	
K6192	静脈血栓摘出術（その他のもの〈観血的なもの〉）		1	
K6261	リンパ節摘出術 長径3cm未満	1		3
K6262	リンパ節摘出術 長径3cm以上	1	2	1

診療報酬 区分番号	行為名称	2016年	2017年	2018年
K6277	リンパ節群郭清術 (後腹膜)			1
K6321	腹壁腫瘍摘出術 (形成手術を必要としない場合)			1
K6322	腹壁腫瘍摘出術 (形成手術を必要とする場合)			1
K6331	ヘルニア手術 腹壁瘢痕ヘルニア	8	6	3
K6332	ヘルニア手術 半月状線ヘルニア手術			
K6333	ヘルニア手術 臍ヘルニア	4	9	3
K6335	ヘルニア手術 鼠径ヘルニア	110	108	130
K6336	ヘルニア手術 大腿ヘルニア	8	7	4
K6338	ヘルニア手術 骨盤部ヘルニア (閉鎖孔ヘルニア、坐骨ヘルニア、会陰ヘルニア)	1	1	2
K6339	ヘルニア手術 (内ヘルニア)		1	
K636	試験開腹術	6	2	7
K636-3	腹腔鏡下試験開腹術	1	1	1
K636-4	腹腔鏡下試験切除術	1		2
K637-2	経皮的腹腔膿瘍ドレナージ術			2
K6373	限局性腹腔膿瘍手術 (虫垂周囲膿瘍)			1
K639	急性汎発性腹膜炎手術	7	4	13
K639-3	腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術	2	5	5
K6421	大網、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術 腸管切除を伴わないもの	2		1
K642-2	腹腔鏡下大網、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術		1	
K647	胃縫合術 (大網充填術または被覆術を含む)		1	1
K647-2	腹腔鏡下胃、十二指腸潰瘍穿孔縫合術	2	3	
K654-2	胃局所切除術	2	1	
K654-31	腹腔鏡下胃局所切除術 内視鏡処置を併施するもの	1	1	1
K654-32	腹腔鏡下胃局所切除術 (その他のもの)			2
K6551	胃切除術 単純切除術	1	1	
K6552	胃切除術 悪性腫瘍手術	10	16	9
K655-22	腹腔鏡下胃切除術 悪性腫瘍手術	9	8	8
K655-22	腹腔鏡下胃切除術 (悪性腫瘍手術) (内視鏡手術用支援機器を用いて行った場合)			1
K655-41	噴門側胃切除術 (単純切除術)		1	
K655-42	噴門側胃切除術 悪性腫瘍切除術	1	3	1
K6571	胃全摘術 (単純全摘術)		1	
K6572	胃全摘術 悪性腫瘍手術	7	8	6
K657-22	腹腔鏡下胃全摘術 悪性腫瘍手術		3	
K662	胃腸吻合術 (ブラウン吻合を含む)	8	6	2
K663	十二指腸空腸吻合術	2	1	1
K664	胃瘻造設術 (経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)	1		2
K6711	胆管切開結石摘出術 (チューブ挿入を含む) 胆嚢摘出を含むもの			1
K6712	胆管切開結石摘出術 (チューブ挿入を含む) 胆嚢摘出を含まないもの			1
K671-21	腹腔鏡下胆管切開結石摘出術 胆嚢摘出を含むもの	2	2	2
K671-22	腹腔鏡下胆管切開結石摘出術 胆嚢摘出を含まないもの	2		
K672	胆嚢摘出術	27	48	18
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	130	113	174
K674	総胆管拡張症手術	1		
K6751	胆嚢悪性腫瘍手術 胆嚢に限局するもの (リンパ節郭清を含む)		1	1
K677-22	肝門部胆管悪性腫瘍手術 血行再建なし	2		

診療報酬 区分番号	行為名称	2016年	2017年	2018年
K680	総胆管胃（腸）吻合術		2	2
K6951	肝切除術 部分切除	4	7	7
K6952	肝切除術 亜区域切除	1	3	
K695-21	腹腔鏡下肝切除術 部分切除	9	11	10
K695-22	腹腔鏡下肝切除術 外側区域切除	3	3	
K695-23	腹腔鏡下肝切除術（亜区域切除）			1
K695-25	腹腔鏡下肝切除術（2区域切除）		1	2
K6953	肝切除術 外側区域切除	1		1
K6954	肝切除術 1区域切除（外側区域切除を除く）	1	3	3
K6955	肝切除術 2区域切除	5	8	3
K70214	脾体尾部腫瘍切除術 脾尾部切除術（腫瘍摘出術を含む）の場合 脾同時切除の場合	1		1
K7022	脾体尾部腫瘍切除術 リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術の場合	3	6	5
K702-21	腹腔鏡下脾体尾部腫瘍切除術（脾同時切除）	1	2	2
K702-22	腹腔鏡下脾体尾部腫瘍切除術（脾温存の場合）			1
K7031	脾頭部腫瘍切除術 脾頭十二指腸切除術の場合	1	1	2
K7032	脾頭部腫瘍切除術 リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術の場合または十二指腸温存脾頭切除術の場合	5	4	5
K7034	脾頭部腫瘍切除術（血行再建を伴う腫瘍切除術）	1	2	2
K704	脾全摘術			1
K711	脾摘出術	1	3	2
K711-2	腹腔鏡下脾摘出術	1	1	
K712	破裂腸管縫合術		1	
K714	腸管癒着症手術	8	15	15
K714-2	腹腔鏡下腸管癒着剥離術	1	2	4
K7161	小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術	6	12	20
K7162	小腸切除術 悪性腫瘍手術	1	2	3
K716-21	腹腔鏡下小腸切除術 悪性腫瘍手術以外の切除術		2	1
K716-22	腹腔鏡下小腸切除術（悪性腫瘍手術）		3	
K717	小腸腫瘍、小腸憩室摘出術（メッケル憩室炎手術を含む）		1	
K7181	虫垂切除術 虫垂周囲膿瘍を伴わないもの	1	2	
K7182	虫垂切除術 虫垂周囲膿瘍を伴うもの	3	1	1
K718-21	腹腔鏡下虫垂切除術 虫垂周囲膿瘍を伴わないもの	38	32	35
K718-22	腹腔鏡下虫垂切除術 虫垂周囲膿瘍を伴うもの	15	19	27
K7191	結腸切除術 小範囲切除	6	7	5
K7192	結腸切除術 結腸半側切除	1	4	5
K719-21	腹腔鏡下結腸切除術 小範囲切除、結腸半側切除	3	4	9
K719-22	腹腔鏡下結腸切除術（全切除、亜全切除）			
K7193	結腸切除術 全切除、亜全切除または悪性腫瘍手術	32	35	27
K719-3	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	37	29	32
K724	腸吻合術	4	8	2
K725	腸瘻、虫垂瘻造設術		3	2
K726	人工肛門造設術	33	20	20
K726-2	腹腔鏡下人工肛門造設術		7	6
K7311	結腸瘻閉鎖術（腸管切除を伴わないもの）		1	
K7312	結腸瘻閉鎖術 腸管切除を伴うもの			1
K7321	人工肛門閉鎖術 腸管切除を伴わないもの	1	2	2

診療報酬 区分番号	行為名称	2016年	2017年	2018年
K7322	人工肛門閉鎖術 腸管切除を伴うもの	11	10	10
K735-2	小腸・結腸狭窄部拡張術 (内視鏡によるもの)			
K7361	人工肛門形成術 (開腹を伴うもの)		1	1
K7362	人工肛門形成術 (その他のもの)		1	
K7381	直腸異物除去術 (経肛門)(内視鏡)			
K7391	直腸腫瘍摘出術 (ポリープ摘出を含む) 経肛門	3		1
K7392	直腸腫瘍摘出術 (ポリープ摘出を含む) (経括約筋)		1	
K739-2	経肛門の内視鏡下手術 (直腸腫瘍に限る)		1	2
K7401	直腸切除・切断術 切除術	6	3	3
K7402	直腸切除・切断術 低位前方切除術	7	3	5
K740-21	腹腔鏡下直腸切除・切断術 切除術	3	2	1
K740-22	腹腔鏡下直腸切除・切断術 低位前方切除術	14	9	7
K740-23	腹腔鏡下直腸切除・切断術 切断術		2	1
K7404	直腸切除・切断術 切断術		3	
K7433	痔核手術 (脱肛を含む) 結紮術、焼灼術、血栓摘出術		1	1
K7434	痔核手術 (脱肛を含む) 根治手術	2		4
K7435	痔核手術 (脱肛を含む) P P H	1	2	5
K745	肛門周囲膿瘍切開術	3	5	
K747	肛門良性腫瘍、肛門ポリープ、肛門尖圭コンジローム切除術			2
K7481	肛門悪性腫瘍手術 (切除)		1	
K753	毛嚢嚢、毛嚢嚢、毛嚢洞手術			2
K756	副腎悪性腫瘍手術			
K772	腎摘出術			1
K773	腎 (尿管) 悪性腫瘍手術			1
K783-2	経尿道的尿管ステント留置術			
K787	尿管尿管吻合術	1		1
K795	膀胱破裂閉鎖術		1	
K799	膀胱壁切除術		1	
K8031	膀胱悪性腫瘍手術 切除			
K8034	膀胱悪性腫瘍手術 (全摘 (回腸または結腸導管を利用して尿路変更を行うもの))			1
K804	尿膜管摘出術			1
K804-2	腹腔鏡下尿膜管摘出術	1	1	
K824	陰茎尖圭コンジローム切除術			1
K830	精巣摘出術			1
K833	精巣悪性腫瘍手術			
K8351	陰嚢水腫手術 (交通性陰嚢水腫手術)			1
K877	子宮全摘術		1	
外科 合計		726	783	829

《産婦人科》

診療報酬 区分番号	行為名称	2016年	2017年	2018年
K636	試験開腹術		1	2
K641	大網切除術		3	
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術			1
K783-2	経尿道的尿管ステント留置術			1
K848	バルトリン腺嚢胞腫瘍摘出術（造袋術を含む）	2	1	5
K849	女子外性器腫瘍摘出術	1	3	
K851-2	外陰・腔血腫除去術	3	6	5
K8523	腔壁裂創縫合術（分娩時を除く）（腔円蓋に及ぶ裂創）		1	1
K8531	腔閉鎖術 中央腔閉鎖術（子宮全脱）	4	7	2
K856-4	腔壁尖圭コンジローム切除術			1
K860	腔壁形成手術	3	11	12
K861	子宮内膜掻爬術	29	28	15
K8651	子宮脱手術 腔壁形成手術及び子宮位置矯正術	1	1	
K8653	子宮脱手術（マンチェスター手術）		1	
K8654	子宮脱手術 腔壁形成手術及び子宮全摘術（腔式、腹式）	7	2	4
K866	子宮頸管ポリープ切除術	4		3
K867	子宮頸部（腔部）切除術	40	33	39
K867-3	子宮頸部摘出術（腔部切断術を含む）			
K871	子宮息肉様筋腫摘出術（腔式）	4	5	5
K8721	子宮筋腫摘出（核出）術 腹式	12	17	12
K8722	子宮筋腫摘出（核出）術 腔式	1	3	1
K877	子宮全摘術	52	71	38
K8861	子宮付属器癒着剥離術（両側） 開腹によるもの		1	1
K8871	卵巢部分切除術（腔式を含む） 開腹によるもの	1		
K887-21	卵管結紮術（腔式を含む）（両側） 腹腔鏡によるもの			
K887-31	卵管口切開術（開腹によるもの）		1	
K8881	子宮付属器腫瘍摘出術（両側） 開腹によるもの	72	111	78
K8882	子宮付属器腫瘍摘出術（両側） 腹腔鏡によるもの	12	9	3
K888-21	卵管全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術（両側）開腹によるもの	5		1
K893	吸引娩出術	57	41	58
K8941	鉗子娩出術（低位（出口）鉗子）			4
K8942	鉗子娩出術（中位鉗子）			1
K895	会陰（陰門）切開及び縫合術（分娩時）	103	140	178
K8961	会陰（腔壁）裂創縫合術（分娩時） 筋層に及ぶもの	65	321	342
K8962	会陰（腔壁）裂創縫合術（分娩時） 肛門に及ぶもの	3	2	3
K8963	会陰（腔壁）裂創縫合術（分娩時） 腔円蓋に及ぶもの	9	9	8
K8964	会陰（腔壁）裂創縫合術（分娩時）（直腸裂創を伴うもの）			1
K897	頸管裂創縫合術（分娩時）	6	11	17
K8981	帝王切開術 緊急帝王切開	37	38	45
K8982	帝王切開術 選択帝王切開	66	68	71
K8983	帝王切開術 前置胎盤を合併する場合又は32週未満の早産の場合	1		
K901	子宮双手圧迫術（大動脈圧迫術を含む）		3	4
K902	胎盤用手剥離術	3	2	2
K9033	子宮破裂手術（その他のもの）	1		

診療報酬 区分番号	行為名称	2016年	2017年	2018年
K9061	子宮頸管縫縮術 (マクドナルド法)		1	1
K9062	子宮頸管縫縮術 シロkker法またはラッシュ法	14	14	16
K9063	子宮頸管縫縮術 縫縮解除術 (チューブ抜去術)	4	4	3
K908	胎児内 (双合) 回転術		1	1
K9091	流産手術 妊娠11週までの場合	80	64	49
K9092	流産手術 妊娠11週を超え妊娠21週までの場合			1
K909-2	子宮内容除去術 (不全流産)	13	14	14
K911	胞状奇胎除去術	3		1
K9121	子宮外妊娠手術 開腹によるもの	2	6	4
K9122	子宮外妊娠手術 腹腔鏡によるもの	3	1	1
産婦人科 合計		723	1056	1055

《泌尿器科》

K6072	血管結紮術 その他のもの			
K607-2	血管縫合術 (簡単なもの)		2	
K607-3	上腕動脈表在化法	1		
K608-3	内シャント血栓除去術		1	
K610-3	内シャントまたは外シャント設置術	34	27	17
K772	腎摘出術			
K773	腎 (尿管) 悪性腫瘍手術			
K783-2	経尿道的尿管ステント留置術	7	4	8
K783-3	経尿道的尿管ステント抜去術			1
K800-2	経尿道的電気凝固術	1		
K8036イ	膀胱悪性腫瘍手術 経尿道的手術 電解質溶液利用のもの	10		
K8036ロ	膀胱悪性腫瘍手術 経尿道的手術 その他のもの	22	2	
K816	外尿道腫瘍切除術	1		
K8282	包茎手術 (環状切除術)			
K830	精巣摘出術		1	
K833	精巣悪性腫瘍手術	2		
K8351	陰嚢水腫手術 交通性陰嚢水腫手術	1		
K8352	陰嚢水腫手術 その他	7	3	
K8411	経尿道的前立腺手術 (電解質溶液利用のもの)	1		
K8412	経尿道的前立腺手術 その他のもの	1		
K843	前立腺悪性腫瘍手術	1		
泌尿器科 合計		89	40	26

《整形外科》

診療報酬 区分番号	行為名称	2016年	2017年	2018年
K000\$	創傷処理			13
K001\$	皮膚切開術			2
K002\$	デブリードマン			2
K003\$	皮下血管腫摘出術（露出部）	1		
K005\$	皮膚、皮下腫瘍摘出術（露出部）		1	1
K006\$	皮膚、皮下腫瘍摘出術（露出部以外）	1	2	
K013\$	分層植皮術		2	
K015\$	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術		1	3
K016	筋（皮）弁術		1	
K023	筋膜切離術、筋膜切開術		2	4
K025	股関節内転筋切離術	15	9	13
K026-2	股関節周囲筋腱解離術（変形性股関節症）			1
K028	腱鞘切開術（関節鏡下によるものを含む）	3	2	1
K029	筋肉内遺物摘出術	1		
K0301	四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術 肩、上腕、前腕、大腿、下腿、躯幹	6	3	6
K0302	四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術 手、足	1		2
K035	腱剥離術（関節鏡下によるものを含む）		1	
K035-2	腱滑膜切除術	3	5	
K037	腱縫合術	2	6	
K037-2	アキレス腱断裂手術		3	1
K038	腱延長術	1	1	
K0391	腱移植術（人工腱形成術を含む）（指）	1	1	
K0392	腱移植術（人工腱形成術を含む）（その他のもの）		1	
K0401	腱移行術 指（手、足）	3		1
K0431	骨搔爬術（大腿）	1		
K0433	骨搔爬術（足その他）			2
K043-31	骨髓炎手術（骨結核手術を含む）（大腿）		1	
K043-33	骨髓炎手術（骨結核手術を含む） 鎖骨、膝蓋骨、手、足、その他			
K0441	骨折非観血的整復術 肩甲骨、上腕、大腿	2		
K0442	骨折非観血的整復術 前腕、下腿		1	1
K0443	骨折非観血的整復術 鎖骨、膝蓋骨、手、足その他		1	
K0451	骨折経皮的鋼線刺入固定術 肩甲骨、上腕、大腿			1
K0452	骨折経皮的鋼線刺入固定術 前腕、下腿	1	2	1
K0453	骨折経皮的鋼線刺入固定術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指（手、足）、その他	4		3
K0461	骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿	83	87	88
K0462	骨折観血的手術 前腕、下腿、手舟状骨	92	76	75
K046-21	観血的整復固定術（インプラント周囲骨折に対するもの） 肩甲骨、上腕、大腿	8	13	12
K046-22	観血的整復固定術（インプラント周囲骨折に対するもの）（下腿）			1
K0463	骨折観血的手術 鎖骨、膝蓋骨、手（舟状骨を除く。）、足、指（手、足）、その他	54	62	43
K0482	骨内異物（挿入物を含む）除去術 その他の頭蓋、顔面、肩甲骨、上腕、大腿	7	13	15
K0483	骨内異物（挿入物を含む）除去術 前腕、下腿	23	26	31
K0484	骨内異物（挿入物を含む）除去術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指（手、足）、その他	13	23	23
K0491	骨部分切除術（大腿）			1

診療報酬 区分番号	行為名称	2016年	2017年	2018年
K0492	骨部分切除術 (下腿)		1	
K0493	骨部分切除術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指 (手、足)	1		1
K0523	骨腫瘍切除術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指 (手、足)、その他	1	3	
K0541	骨切り術 (大腿)			2
K0542	骨切り術 前腕、下腿		3	2
K0543	骨切り術 (足)			1
K0561	偽関節手術 肩甲骨、上腕、大腿		2	
K0562	偽関節手術 前腕、下腿、手舟状骨	4	1	3
K0563	偽関節手術 鎖骨、膝蓋骨、手 (舟状骨を除く)、足、指 (手、足)、その他	5	2	1
K0572	変形治癒骨折矯正手術 前腕、下腿		1	1
K0573	変形治癒骨折矯正手術 (手)	1	2	
K0582	骨長調整手術 骨短縮術	3	2	1
K0591	骨移植術 (軟骨移植術を含む) 自家骨移植	437	481	459
K0592	骨移植術 (軟骨移植術を含む) (同種骨移植) (生体)		1	
K0593	骨移植術 (軟骨移植術を含む) 同種骨移植 (非生体)	4		
K0593□	骨移植術 (軟骨移植術を含む) (自家骨または非生体同種骨移植と人工骨移植の併施)	12	14	22
K0594	骨移植術 (軟骨移植術を含む) (自家培養軟骨移植術)		1	
K0601	関節切開術 肩、股、膝	3	2	
K0602	関節切開術 (足)	1		
K060-31	化膿性または結核性関節炎掻爬術 肩、股、膝	18	11	13
K060-32	化膿性または結核性関節炎掻爬術 胸鎖、肘、手、足		3	3
K060-33	化膿性または結核性関節炎掻爬術 (指 (手、足))			1
K0611	関節脱臼非観血的整復術 肩、股、膝	4	5	1
K0612	関節脱臼非観血的整復術 胸鎖、肘、手、足	1		
K0631	関節脱臼観血的整復術 肩、股、膝		1	
K0632	関節脱臼観血的整復術 胸鎖、肘、手、足	2		
K0633	関節脱臼観血的整復術 肩鎖、指 (手、足)	1		
K0651	関節内異物 (挿入物を含む) 除去術 肩、股、膝	1		
K0652	関節内異物 (挿入物を含む) 除去術 胸鎖、肘、手、足		1	
K0661	関節滑膜切除術 肩、股、膝	1		2
K0662	関節滑膜切除術 胸鎖、肘、手、足	1		1
K066-21	関節鏡下関節滑膜切除術 肩、股、膝			1
K066-22	関節鏡下関節滑膜切除術 (肘)			1
K0663	関節滑膜切除術 (指) (手)	1		
K066-31	滑液膜摘出術 (股)		1	
K066-32	滑液膜摘出術 (足)	1		
K066-5	膝蓋骨滑液嚢切除術			
K0671	関節鼠摘出手術 肩、股、膝	1		
K0672	関節鼠摘出手術 (肘)			1
K067-21	関節鏡下関節鼠摘出手術 (膝)		2	1
K068-2	関節鏡下半月板切除術	7	4	9
K0701	ガングリオン摘出術 手、足、指 (手、足)		1	2
K0731	関節内骨折観血的手術 肩、股、膝	10	11	7
K0732	関節内骨折観血的手術 胸鎖、肘、手、足	3	15	6
K073-22	関節鏡下関節内骨折観血的手術 (手)		1	

診療報酬 区分番号	行為名称	2016年	2017年	2018年
K0733	関節内骨折観血の手術 肩鎖、指（手、足）		3	1
K0742	靱帯断裂縫合術（膝側副靱帯）		1	
K0743	靱帯断裂縫合術 指（手、足）、その他の靱帯	4	2	1
K0751	非観血の関節授動術 肩、股、膝	1		
K0752	非観血の関節授動術（肘）			1
K0761	観血の関節授動術（膝）			1
K0762	観血の関節授動術 胸鎖、肘、手、足	2	1	1
K0763	観血の関節授動術（指）（手）		1	
K0782	観血の関節固定術 胸鎖、肘、手、足	2		2
K0783	観血の関節固定術 肩鎖、指（手、足）		1	
K0792	靱帯断裂形成手術（膝側副靱帯）			1
K0793	靱帯断裂形成手術（その他の靱帯）		3	
K0801	関節形成手術（肩）	1	2	
K0802	関節形成手術 胸鎖、肘、手、足	2	1	1
K0803	関節形成手術（指）（手）			2
K0811	人工骨頭挿入術 肩、股	40	48	37
K0821	人工関節置換術 肩、股、膝 *関節数	569	604	773
K0822	人工関節置換術 胸鎖、肘、手、足		1	1
K082-21	人工関節抜去術 肩、股、膝	1		1
K082-31	人工関節再置換術 肩、股、膝 *関節数	14	21	16
K0841	四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足	4	8	8
K0842	四肢切断術 指（手、足）	1	2	7
K084-2	肩甲帯離断術		1	
K0853	四肢関節離断術（指〈手、足〉）	1		
K0861	断端形成術（軟部形成のみのもの）（指）			1
K0871	断端形成術（骨形成を要するもの） 指（手、足）	2	1	1
K0881	切断四肢再接合術（四肢）	1		
K093	手根管開放手術	1	2	
K097	手掌、足底異物摘出術			
K099-21	デュプイトレン拘縮手術（1指）			1
K099-22	デュプイトレン拘縮手術 2指から3指			
K108	母指対立再建術	1	3	
K110-2	第一足指外反症矯正手術		2	2
K112	腸骨窩膿瘍切開術		1	
K116	脊椎、骨盤骨搔爬術		1	1
K124-2	寛骨臼骨折観血の手術		1	
K125	骨盤骨折観血の手術（腸骨翼骨折を除く）	1		
K1261	骨盤骨（軟骨）組織採取術（試験切除によるもの）（腸骨翼）	2		
K1262	脊椎、骨盤骨（軟骨）組織採取術（試験切除によるもの） その他のもの			
K126-2	自家培養軟骨組織採取術		1	
K128	脊椎内異物（挿入物）除去術			1
K131-2	内視鏡下椎弓切除術			1
K133	黄色靱帯骨化症手術	1	1	1
K1342	椎間板摘出術 後方摘出術	4	15	28
K135	脊椎腫瘍切除術			1
K136	脊椎、骨盤悪性腫瘍手術		4	2

診療報酬 区分番号	行為名称	2016年	2017年	2018年
K140	骨盤骨切り術		1	
K141-2	寛骨臼移動術			
K1421	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間または多椎弓の場合を含む) 前方椎体固定		1	3
K1422	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間または多椎弓の場合を含む) 後方または後側方固定	3		9
K142-21	脊椎側彎症手術 (固定術)	1	2	1
K1423	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間または多椎弓の場合を含む) 後方椎体固定	10	20	30
K1424	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間または多椎弓の場合を含む) 前方後方同時固定			6
K1425	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間または多椎弓の場合を含む) 椎弓切除	45	63	42
K1426	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間または多椎弓の場合を含む) 椎弓形成	9	12	18
K1821	神経縫合術 指(手、足)		1	
K182-22	神経交差縫合術(その他のもの)	1		
K1822	神経縫合術 その他のもの	4		
K1881	神経剥離術 鏡視下によるもの		2	1
K1882	神経剥離術 その他のもの		3	1
K1911	脊椎腫瘍摘出術 髄外のもの	1	1	
K197	神経移行術	6	5	4
K333	鼻骨骨折整復固定術			1
	整形外科 合計	1585	1761	1899

《皮膚科》

K005\$	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)		1	
K006\$	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	8	8	
K0072	皮膚悪性腫瘍切除術 単純切除	4	2	
K0131	分層植皮術		1	
K015\$	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	1		
	皮膚科 合計	13	12	0

《耳鼻咽喉科》

K0052	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) (長径2cm以上、4cm未満)			1
K300	鼓膜切開術			1
K309	鼓膜(排液、換気)チューブ挿入術			5
K318	鼓膜形成手術			3
K3191	鼓室形成手術(耳小骨温存術)			1
K333	鼻骨骨折整復固定術			1
K339	粘膜下鼻甲介骨切除術			1
K340-5	内視鏡下鼻・副鼻腔手術3型(選択的〈複数洞〉副鼻腔手術)			7
K347	鼻中隔矯正術			1
K347-3	内視鏡下中隔手術I型(骨、軟骨手術)			1
K347-5	内視鏡下鼻腔手術I型(下鼻甲介手術)			1
K370	アデノイド切除術			1
K3772	口蓋扁桃手術(摘出)			5
K386	気管切開術			1
K3891	声帯ポリープ切除術(間接喉頭鏡によるもの)			1
K3892	声帯ポリープ切除術(直達喉頭鏡によるもの)			1
K401	気管口狭窄拡大術			1
K4501	唾石摘出術(表在性のもの)(一連につき)			1
K4571	耳下腺腫瘍摘出術(耳下腺浅葉摘出術)			1
K6261	リンパ節摘出術(長径3cm未満)			3
K6262	リンパ節摘出術(長径3cm以上)			2
	耳鼻咽喉科 合計			40

《眼 科》

診療報酬 区分番号	行為名称	2016年	2017年	2018年
K2193	眼瞼下垂症手術 その他のもの			
K2681	緑内障手術 虹彩切除術			
K2682	緑内障手術 流出路再建術	1		
K2683	緑内障手術 (濾過手術)	2		
K2761	網膜光凝固術 通常のもの (一連につき)			
K278	硝子体注入・吸引術			
K2821□	水晶体再建術 眼内レンズを挿入する場合 その他のもの	176		
眼科 合計		179	0	0

(6) 退院患者の主な処置 (手術室以外で実施した区分番号K〇〇に該当する行為)

※ 1月～12月退院患者が入院期間中に施行されたもので輸血を除く

診療報酬区分番号	行為名称	2016年	2017年	2018年
K000\$	創傷処理	37	34	27
K001\$	皮膚切開術	26	16	12
K002\$	デブリードマン			1
K005\$	皮膚、皮下腫瘍摘出術 (露出部)		1	2
K006\$	皮膚、皮下腫瘍摘出術 (露出部以外)	19	9	6
K007\$	皮膚悪性腫瘍切除術	4	2	4
K013\$	分層植皮術		1	
K015\$	皮弁作成術・移動術・切断術・遷延皮弁術	2		
K0301	四肢・軀幹軟部腫瘍摘出術 (肩)			1
K0442	骨折非観血的整復術 (前腕)	1		
K0443	骨折非観血的整復術 (肋骨)	3		2
K0452	骨折経皮的鋼線刺入固定術 (前腕)			1
K047-2	難治性骨折超音波治療法 (一連につき)		1	
K047-3	骨折超音波治療法 (一連につき)	127	76	48
K0503	腐骨摘出術 (足その他)		1	
K0611	関節脱臼非観血的整復術 肩、股、膝	1		2
K0631	関節脱臼観血的整復術 (股)		1	
K083	鋼線等による直達牽引 (初日。観血的に行った場合の手技料を含む) (1局所につき)	6	4	5
K0843	四肢切断術 (指) (足)		1	
K112	腸骨窩膿瘍切開術	4		
K2762	網膜光凝固術 (その他特殊なもの (一連につき))	4		
K282-2	後発白内障手術	4		
K309	鼓膜 (排液、換気) チューブ挿入術			1
K331	鼻腔粘膜焼灼術	1		2
K368	扁桃周囲膿瘍切開術	2	6	8
K386	気管切開術	9	4	4
K3911	気管異物除去術 (直達鏡によるもの)			1
K4042	抜歯手術 (1歯につき) (前歯)		1	1
K430	顎関節脱臼非観血的整復術		1	
K472	乳腺膿瘍切開術			
K5091	気管支異物除去術 直達鏡によるもの	1		
K5221	食道狭窄拡張術 (内視鏡によるもの)		1	5
K5222	食道狭窄拡張術 食道ブジー法	1	1	3
K522-2	食道ステント留置術	1	2	
K5223	食道狭窄拡張術 拡張用バルーンによるもの	2	6	
K526-22	内視鏡的食道粘膜切除術 早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術	4	1	9
K533	食道・胃静脈瘤硬化療法 (内視鏡によるもの) (一連として)	1	4	11
K533-2	内視鏡的食道・胃静脈瘤結紮術	13	35	22
K5493	経皮的冠動脈ステント留置術 その他のもの	40	24	15
K596	体外ペースメーカー術	1	1	
K5972	ペースメーカー移植術 経静脈電極の場合	14	16	11

診療報酬区分番号	行為名称	2016年	2017年	2018年
K597-2	ペースメーカー交換術	10	6	14
K6072	血管結紮術 その他のもの	1		
K6105	動脈形成術、吻合術（その他の動脈）			
K6112	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈または腹腔内持続注入用埋込型カテーテル設置 四肢に設置した場合			
K6113	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈または腹腔内持続注入用埋込型カテーテル設置 頭頸部その他に設置した場合	22	9	6
K6151	血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管） 止血術	1	7	3
K6152	血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管） 選択的動脈科学塞栓術	27	25	20
K6153	血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管） その他のもの	19	9	10
K616	四肢の血管拡張術・血栓除去術	13	17	5
K616-4	経皮的シャント拡張術・血栓除去術	10	15	32
K6181	中心静脈注射用植込型カテーテル設置（四肢に設置した場合）		1	2
K6182	中心静脈栄養用植込型カテーテル設置 頭頸部その他に設置した場合	2	5	
K620	下大静脈フィルター留置術	1	1	
K6262	リンパ節摘出術（長径3cm以上）	2		1
K635	胸水・腹水濾過濃縮再静注法	3	5	20
K6371	限局性腹腔膿瘍手術（横隔膜下膿瘍）			
K637-2	経皮的腹腔膿瘍ドレナージ術	22	19	14
K651	内視鏡的胃、十二指腸ステント留置術	1	2	6
K6531	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 早期悪性腫瘍粘膜切除術	9	11	5
K6532	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術	26	27	42
K653-3	内視鏡的食道及び胃内異物摘出術	1		6
K6534	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術 その他のポリープ・粘膜切除術	2	9	4
K653-5	内視鏡的胃、十二指腸狭窄拡張術	9	10	
K654	内視鏡的消化管止血術	65	95	63
K664	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術を含む）	23	21	19
K664-2	経皮経食道胃管挿入術（PTEG）		2	1
K665-2	胃瘻除去術	1	1	4
K678	体外衝撃波胆石破碎術（一連につき）	20	40	11
K6822	胆管外瘻造設術 経皮経肝によるもの			
K682-2	経皮的胆管ドレナージ術	50	31	39
K682-3	内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術（ENBD）	10	7	13
K682-4	超音波内視鏡下瘻孔形成術（腹腔内膿瘍に対するもの）		1	
K6851	内視鏡的胆道結石除去術 胆道碎石術を伴うもの	11	18	18
K6852	内視鏡的胆道結石除去術 その他のもの	15	30	43
K686	内視鏡的胆道拡張術		2	
K6871	内視鏡的乳頭切開術 乳頭括約筋切開のみのもの	56	63	100
K6872	内視鏡的乳頭切開術 胆道碎石術を伴うもの	13	11	14
K688	内視鏡的胆道ステント留置術	92	147	147
K689	経皮的経肝胆管ステント挿入術	3	2	
K691-2	経皮的肝膿瘍ドレナージ術	12	8	6

診療報酬区分番号	行為名称	2016年	2017年	2018年
K697-31□	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(一連として)(2cm以内のもの)(その他のもの)			1
K697-32□	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(一連として)(2cm以内のもの)(その他のもの)	2	1	1
K6991	脾結石手術(脾切開によるもの)		1	
K6992	脾結石手術 軽十二指腸乳頭によるもの	76	94	85
K699-2	体外衝撃波脾石破碎術(一連につき)	454	463	178
K7071	脾嚢胞外瘻造設術(内視鏡によるもの)		3	
K708-3	内視鏡的脾管ステント留置術	112	130	155
K7151	腸重積症整復術 非観血的なもの	11	9	6
K7211	内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術 長径2cm未満	440	449	527
K7212	内視鏡的結腸ポリープ・粘膜切除術 長径2cm以上	22	38	24
K721-4	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術		15	13
K722	小腸結腸内視鏡的止血術	20	25	36
K725	腸瘻造設術			1
K735-2	小腸・結腸狭窄部拡張術(内視鏡によるもの)	13	1	2
K735-4	下部消化管ステント留置術		1	3
K745	肛門周囲膿瘍切開術		1	
K768	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術(一連につき)	142	15	2
K783-2	経尿道的尿管ステント留置術	1	1	
K783-3	経尿道的尿管ステント抜去術	2		1
K805	膀胱瘻造設術			1
K8282	包茎手術(環状切除術)			1
K9131	新生児仮死蘇生術 仮死第1度のもの	13	14	3
K9132	新生児仮死蘇生術(仮死第2度のもの)			1
合計		2188	2168	1912

(7) 死因統計

《大分類別件数》

大分類	分類名	死亡退院数			24時間以内死亡数			平均年齢*		
		2016年	2017年	2018年	2016年	2017年	2018年	2016年	2017年	2018年
A00-B99	感染・寄生虫	5	9	13		2	1	69.2	81.9	76.9
C00-D48	新生物	231	224	251	12		20	73.3	76.4	75.3
D50-D89	血液・免疫		2	2						
E00-E90	内分泌・代謝	2	7	2		3	1		79.1	
F00-F99	精神	2		1	1		1			
G00-G99	神経	2	3	4	1					83.3
I00-I99	循環器	40	40	53	7	12	6	86.4	82.7	83.6
J00-J99	呼吸器	49	50	44	5	3	7	82.1	82.3	85.2
K00-K93	消化器	17	19	16	3	4	5	78.5	74.8	75.4
L00-L99	皮膚			1						
M00-M99	筋・骨格	2	3							
N00-N99	尿路・生殖器	7	7	11		1	3	70.5	86.0	83.1
R00-R99	症状・異常検査	4	11	2		4			81.1	
S00-T98	損傷・中毒	4	2							
	総計	365	377		30	29		76.5	78.6	

※5件以上のみ算出

《原死因 ICD・中間分類別》

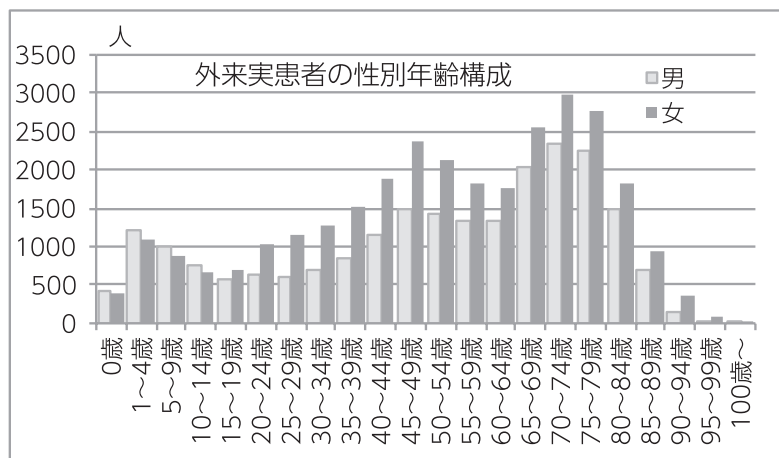
大分類名	原死因 ICD	ICD中間分類名称	2016年	2017年	2018年
感染・寄生虫	A00-A09	腸管感染症			
	A15-A19	結核	1		
	A30-A49	その他の細菌性疾患	3	7	9
	B15-B19	ウイルス肝炎	1	2	
	B35-B49	真菌症			4
	B50-B64	原虫疾患			
	B90-B94	感染症および寄生虫症の続発・後遺症			
	小計		5	9	13
新生物	C00-C14	口唇、口腔および咽頭	2	6	7
	C15-C26	消化器	118	134	139
	C30-C39	呼吸器および胸腔内臓器	54	35	44
	C43-C44	皮膚		2	
	C45-C49	中皮および軟部組織	4	4	3
	C50	乳房	7	9	10
	C51-C58	女性生殖器	10	11	12
	C60-C63	男性生殖器	5	4	11
	C64-C68	尿路	15	8	10

大分類名	原死因 ICD	ICD 中間分類名称	2016年	2017年	2018年
新生物	C69-C72	眼、脳および中枢神経系のその他の部位		1	3
	C73-C75	甲状腺およびその他の内分泌腺			2
	C76-C80	部位不明確、続発部位および部位不明の悪性新生物	2	1	3
	C81-C96	原発と記載されたまたは推定されたリンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物	11	5	1
	D10-D36	良性新生物			2
	D37-D48	性状不詳または不明の新生物	3	4	4
小計			231	224	251
血液・免疫	D65-D69	凝固障害、紫斑病およびその他の出血性病態		2	1
	D80-D89	免疫機構の障害			1
小計				2	2
内分泌・代謝	E00-E07	甲状腺障害	1		
	E10-E14	糖尿病	1	3	
	E20-E35	その他の内分泌障害		1	
	E50-E64	その他の栄養欠乏症		1	
	E70-E90	代謝障害		2	2
小計			2	7	2
精神	F00*	アルツハイマー (Alzheimer) 病の認知症	1		
	F10-F19	精神作用物質使用による精神および行動の障害	1		1
小計			2	0	1
神経	G00-G09	中枢神経系の炎症性疾患		2	
	G10-G14	主に中枢神経系を障害する系統萎縮症		1	
	G20-G26	錐体外路障害および異常運動	2		1
	G90-G99	神経系のその他の障害			3
小計			2	3	4
循環器	I05-I09	慢性リウマチ性心疾患			1
	I10-I15	高血圧性疾患	1		
	I20-I25	虚血性心疾患	9	12	9
	I26-I28	肺性心疾患および肺循環疾患			2
	I30-I52	その他の型の心疾患	16	20	26
	I60-I69	脳血管疾患	9	7	12
	I70-I79	動脈、細動脈および毛細血管の疾患	5	1	3
小計			40	40	53
呼吸器	J10-J18	インフルエンザおよび肺炎	29	31	14
	J20-J22	その他の急性下気道感染症			1
	J40-J47	慢性下気道疾患	6	2	4
	J60-J70	外的因子による肺疾患	2	8	17
	J80-J84	主として間質を障害するその他の呼吸器疾患	7	8	8
	J85-J86	下気道の化膿性およびえ (壊) 死性病態	1		
	J90-J94	胸膜のその他の疾患			
	J95-J99	呼吸器系のその他の疾患	4	1	
小計			49	50	44

消化器	K20-K31	食道、胃および十二指腸の疾患	2	2	1
	K40-K46	ヘルニア		1	
	K55-K63	腸のその他の疾患	5	2	3
	K65-K67	腹膜の疾患		2	1
	K70-K77	肝疾患	9	9	8
	K80-K87	胆のう（嚢）、胆管および膵の障害	1	2	2
	K90-K93	消化器系のその他の疾患		1	1
小計			17	19	16
皮膚	L00-L08	皮膚および皮下組織の感染症			1
	L80-L99	皮膚および皮下組織のその他の障害	1		
小計			1	1	1
筋・骨格	M05-M14	炎症性多発性関節障害		2	
	M30-M36	全身性結合組織障害	1		
	M45-M49	脊椎障害		1	
	M70-M79	その他の軟部組織障害	1		
	M86-M90	その他の骨障害			
小計			2	3	0
尿路・生殖器	N00-N08	糸球体疾患		1	
	N10-N16	腎尿細管間質性疾患			2
	N17-N19	腎不全	5	4	5
	N25-N29	腎および尿管のその他の障害		1	
	N30-N39	尿路系のその他の疾患	2	1	4
小計			7	7	11
症状・異常検査	R00-R09	循環器系および呼吸器系に関する症状および徴候	1		
	R50-R69	全身症状および徴候	2	10	1
	R95-R99	診断名不明確および原因不明の死亡	1	1	1
小計			4	11	2
損傷・中毒	S00-S09	頭部損傷	4	1	
	T15-T19	自然開口部からの異物侵入の作用			
	T80-T88	外科的および内科的ケアの合併症、他に分類されないもの		1	
小計			4	2	0

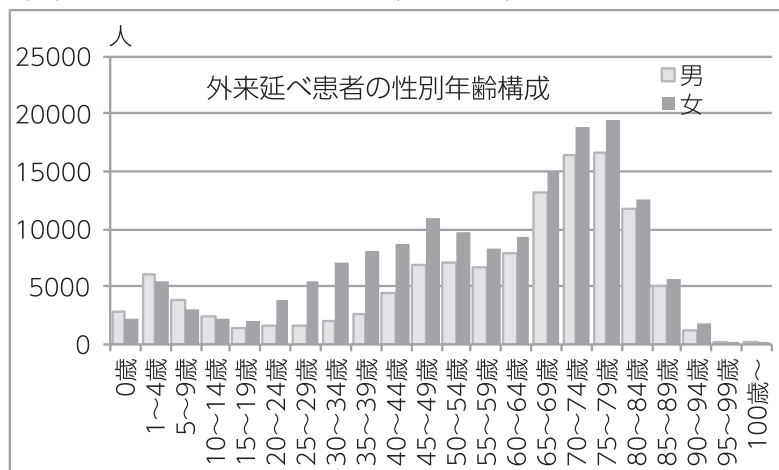
4. 外来患者統計

(1) 外来患者の性別年齢構成 (実患者数)



性別	実患者数	平均年齢
男	22,476	50.8
女	30,139	51.9
全体	52,615	51.4

(2) 外来患者の性別年齢構成 (延べ人数)



性別	延べ患者数	平均年齢
男	121,842	57.1
女	160,254	55.4
全体	282,096	56.2

(3) 疾病大分類別患者数および平均年齢

《診察時病名(疑い除く)》 重複あり

大分類名	患者数	構成比	平均年齢
感染・寄生虫	14,999	6.9%	43.2
新生物	26,272	12.2%	60.2
血液・免疫	2,766	1.3%	57.6
内分泌・代謝	24,485	11.3%	63.0
精神	1,472	0.7%	52.5
神経	3,951	1.8%	61.1
眼	7,700	3.6%	61.6
耳	3,686	1.7%	55.7
循環器	24,684	11.4%	66.8
呼吸器	28,231	13.1%	37.8
消化器	19,095	8.8%	60.2
皮膚	11,773	5.4%	47.0
筋・骨格	13,785	6.4%	64.8
尿路・生殖器	11,874	5.5%	53.5
妊娠・分娩	4,420	2.0%	31.5
周産期	538	0.2%	10.7
先天奇形染色体	370	0.2%	47.3
症状・異常検査	7,719	3.6%	54.1
損傷・中毒	7,409	3.4%	54.6
保健サービス	863	0.4%	67.4
合計	216,092	100.0%	

《主病名あり31,648人の病名》 重複あり

大分類名	患者数	構成比	平均年齢
感染・寄生虫	1,079	3.4%	64.9
新生物	3,339	10.6%	69.3
血液・免疫	139	0.4%	65.2
内分泌・代謝	3,319	10.5%	67.2
精神	490	1.5%	58.2
神経	663	2.1%	59.3
眼	2,425	7.7%	68.3
耳	255	0.8%	65.0
循環器	3,408	10.8%	74.3
呼吸器	1,578	5.0%	62.0
消化器	3,149	10.0%	67.2
皮膚	2,295	7.3%	57.8
筋・骨格	4,288	13.5%	69.1
尿路・生殖器	2,157	6.8%	67.3
妊娠・分娩	688	2.2%	31.6
周産期	49	0.2%	3.8
先天奇形染色体	110	0.3%	58.0
症状・異常検査	271	0.9%	56.7
損傷・中毒	1,601	5.1%	61.4
保健サービス	345	1.1%	77.1
合計	31,648	100.0%	

(4) 死因中間分類別件数（外来死亡、在宅死亡）および死亡時年齢の平均

分類名	死因ICDコード	ICD中間分類表示	外来			在宅		
			2016年	2017年	2018年	2016年	2017年	2018年
感染・寄生虫	A30-A49	その他の細菌性疾患					1	
	B15-B19	ウイルス肝炎		1				
新生物	C00-C14	口唇、口腔および咽頭						2
	C15-C26	消化器	6	4	5	13	6	7
	C30-C39	呼吸器および胸腔内臓器	4	3		2	2	
	C45-C49				1			1
	C50	乳房	1	1				
	C51-C58	女性生殖器			1		1	1
	C60-C63	男性生殖器			1	2	1	
	C64-C68	尿路				1		
	C76-C80	部位不明確、続発部位および部位不明の悪性新生物	1	1	1			
	C81-C96	原発と記載された、または推定されたリンパ組織、造血組織および関連組織の悪性新生物	1				1	
	D37-D48	性状不詳または不明の新生物	1				1	
内分泌・代謝	E10-E14	糖尿病					2	
	E70-E90	代謝障害			1			
精神	F00-F09	症状性を含む器質性精神障害					1	
	F40-F48	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害					1	
神経	G00-G09	中枢神経系の炎症性疾患					1	
	G20-G26	錐体外路障害および異常運動	1				1	
	G70-G73	神経筋接合部および筋の疾患			1			
循環器	I20-I25	虚血性心疾患	18	14	15		1	3
	I26-I28	肺性心疾患および肺循環疾患		1				
	I30-I52	その他の型の心疾患	3	2	9	1		
	I60-I69	脳血管疾患		2	2	1	3	2
	I70-I79	動脈、細動脈および毛細血管の疾患	7	2	8		1	1
呼吸器	J10-J18	インフルエンザおよび肺炎	7	14	10	1	1	
	J40-J47	慢性下気道疾患			1	1		
	J60-J70	外的因子による肺疾患		1	3	1	1	1
	J80-J84	主として間質を障害するその他の呼吸器疾患				1		1
	J85-J86	下気道の化膿性およびえ（壊）死性病態					1	
	J90-J94	胸膜のその他の疾患	1		1			
	J95-J99	呼吸器系のその他の疾患	1		1	1		
消化器	K55-K63	腸のその他の疾患		1	1	1		
	K70-K77	肝疾患	1			1		
	K80-K87	胆のう（嚢）、胆管および膵の障害		1				
	K90-K93	消化器系のその他の疾患	1	1				
皮膚	L10-L14	水疱症			1			
	L80-L99	皮膚および皮下組織のその他の障害						1
腎尿路生殖器	N00-N08	糸球体疾患					1	
	N17-N19	腎不全	2		1			3
	N25-N29	腎および尿管のその他の障害					1	
	N30-N39	尿路系のその他の疾患		1				
周産期に発生した病態	P20-P29	周産期に特異的な呼吸障害および心血管障害		1				
症状・異常検査	R50-R69	全身症状および徴候	6	2	3	3	2	1
	R90-R94	画像診断および機能検査における異常所見、診断名の記載がないもの	1					
	R95-R99	診断名不明確および原因不明の死亡	4					
損傷・中毒	T15-T19	自然開口部からの異物侵入の作用	3	5	4			
	T66-T78	外因のその他および詳細不明の作用			3			
傷病・死亡外因	W65-W74	不慮の溺死および溺水	1	3				
	X60-X84	故意の自傷および自殺		2	1			
合計			71	63	75	30	31	24
死亡時年齢の平均			80.4	77.8	82.8	81.0	82.0	77.3

5. 紹介患者統計

(1) 診療科別紹介件数

診療科	外来件数	入院件数	計
内科	1,633	476	2,109
夜間休日	201	214	415
救急	80	281	361
循環器	146	4	150
糖尿病	121	6	127
呼吸器	130	4	134
消化器	134	106	240
甲状腺	15	4	19
神経内科	57	4	61
腎	10	4	14
外科	338	102	440
小児科	283	101	384
産婦人科	468	29	497
整形外科	779	243	1,022
皮膚科	417	4	421
泌尿器科	301	2	303
精神神経科	42	1	43
眼科	205	11	216
耳鼻咽喉科	190	11	201
脳神経外科	106	1	107
リハビリテーション科	14	111	125
緩和ケア内科	131	151	282
血液外来	28	4	32
健診後	157	12	169
在宅	8	151	159
透析	7	1	8
麻酔科	11	1	12
アレルギー	3	151	154
化学療法	4	151	155
検査	496	6	502
検査	1,337	2	1,339
リハビリ訓練	3	5	8
例外	1	5	6

(2) 法人内事業所からの紹介数

紹介元医療機関名	外来件数	入院件数	計
さいわい診療所	212	137	349
老人保健施設みぬま	190	48	238
浦和民主診療所	105	63	168
川口診療所	59	36	95
埼玉西協同病院	14	50	64
生協歯科	52	1	53
かすかべ生協診療所	13	1	14
熊谷生協病院	7	3	10
大井協同診療所	8	-	8
おおみや診療所	3	1	4
あさか虹の歯科	1	-	1
秩父生協病院	-	1	1
合計	664	341	1,005

(3) 紹介来院目的

	病院	診療所	施設
精密検査・加療	1,814	4,739	1,470
セカンドオピニオン	3	0	0
症状問い合わせ	215	329	118
合計	2,032	5,068	1,588

(4) 当院からの転医目的

	病院	診療所	施設・その他
精密検査・加療	2,852	1,821	824
セカンドオピニオン	46	3	0
症状問い合わせ	52	29	14
合計	2,950	1,853	838

(5) 紹介元医療機関別紹介患者数

紹介医療機関名	件数	紹介医療機関名	件数	紹介医療機関名	件数
川口市立医療センター	222	しみずクリニックふさ	218	目時クリニック	23
埼玉県済生会川口総合病院	139	青木中央クリニック	204	越智整形外科	22
自治医科大学附属さいたま医療センター	136	舟田クリニック	154	菅原整形外科	22
東川口病院	133	鹿島診療所	152	望星東クリニック	22
かわぐち心臓呼吸器病院	100	桑川内科医院	141	大塚クリニック	21
獨協医科大学埼玉医療センター	67	平井こどもクリニック	131	周東医院	20
帝京大学医学部附属病院	65	埼玉川口クリニック	119	平愛クリニック	20
さいたま市立病院	58	しみず整形外科クリニック	115	春野クリニック(さいたま市)	19
戸田中央総合病院	50	今野医院 (さいたま市)	98	パンジー皮膚科クリニック	19
がん研有明病院	39	悠翔会在宅クリニック川口	89	若林小児科内科医院	19
さいたま赤十字病院	36	武南病院附属クリニック	84	だてクリニック	19
川口工業総合病院	35	植村内科クリニック	79	虹クリニック	19
東京大学医学部附属病院	31	芝西医院	77	沢近医院	18
益子病院	31	しもむら内科クリニック	72	安行メディカルクリニック	18
埼玉県立がんセンター	31	前川レディースクリニック	69	健クリニック	18
はとがや病院	30	メディカルクリニックドクターランド	60	とりぞえクリニック	17
安東病院	25	あきもと皮フ科クリニック	56	根岸台診療所	16
武南病院	24	ままだ皮フ科	45	川口ハートクリニック内科	16
齋藤記念病院	23	添田医院	44	ゆたかクリニック東川口駅前	16
東和病院	23	土佐クリニック	43	小谷野医院	15
埼玉メディカルセンター	22	芝中央医院	41	中青木整形外科	15
戸田中央総合健康管理センター	22	石井クリニック	38	川田クリニック	14
寿康会病院	20	こまくさ診療所	37	里村クリニック	14
板橋中央総合病院	20	渋川産婦人科医院	36	ゆたかクリニック	13
国立がん研究センター中央病院	17	石井医院 (川口市)	35	うえだ内科胃腸科	13
蕨市立病院	17	あずま在宅クリニック	34	ウメツ医院	13
日本大学医学部附属板橋病	17	須田医院	34	東浦和内科外科クリニック	13
草加市立病院	17	慈孝内科外科クリニック	34	白川クリニック	13
浦和神経サナトリウム	16	ほしあい眼科	33	小谷場クリニック	13
川口さくら病院	15	はやしクリニック	33	かたやまクリニック	13
埼玉医科大学総合医療センター	14	東川口クリニック整形外科内科	32	セントウィメンズクリニック(さいたま市)	13
戸田病院	13	よこお整形外科クリニック	32	ときとうクリニック	12
共済病院(博仁会)	12	かねこウィメンズクリニック	32	辻川ホームクリニック	12
三愛病院	12	厚川医院	31	水上レディースクリニック	12
秋葉病院	12	ハーモニークリニック	30	高橋内科クリニック(さいたま市)	11
上尾中央総合病院	12	かねこ内科リウマチ科クリニック	29	目時医院	11
川口誠和病院	11	新井宿駅前内科クリニック	26	しんえいクリニック	11
東京医科歯科大学医学部附属病院	11	宮村医院(さいたま市)	25	他診療所353機関	1,056
他病院140機関	385	東浦和耳鼻咽喉科	24		
		田山医院	23		

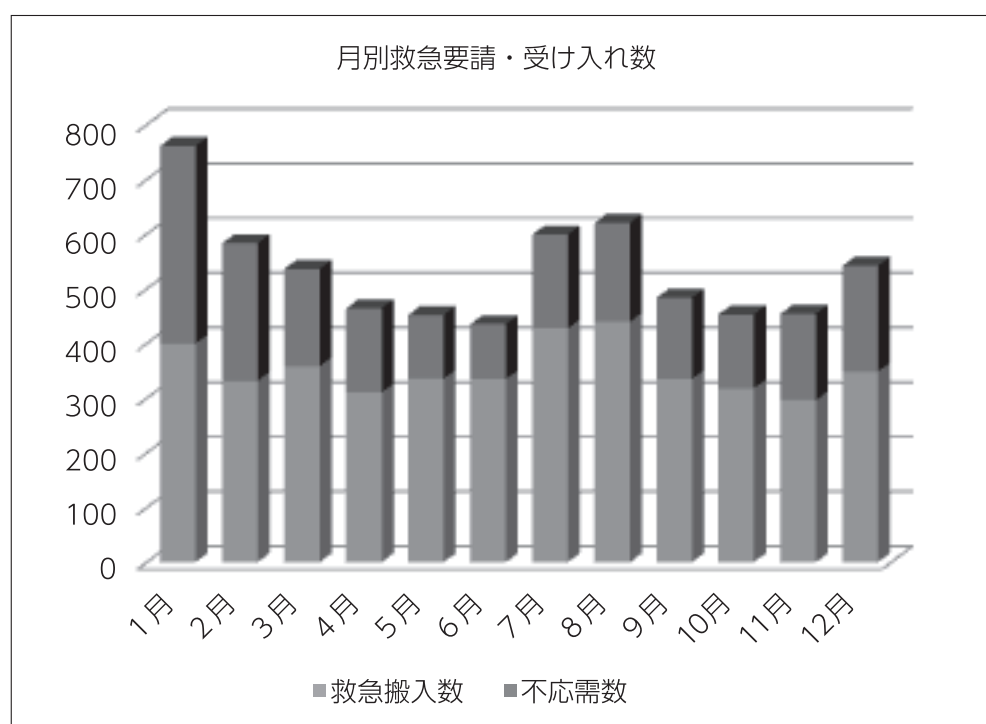
(6) 転院先医療機関別当院からの紹介患者数

紹介医療機関名 (病院)	件数	紹介医療機関名	件数	紹介医療機関名 (病院)	件数
川口市立医療センター	355	しみずクリニックふさ	98	東川口いずみクリニック	8
埼玉県済生会川口総合病院	324	青木中央クリニック	71	リハビリテーションクリニック杜	8
自治医科大学附属さいたま医療センター	262	ほしあい眼科	51	しもむら内科クリニック	7
獨協医科大学埼玉医療センター	231	さいたまセントラルクリニック	45	目時クリニック	7
かわぐち心臓呼吸器病院	101	芝西医院	43	ふたばクリニック (さいたま市)	7
さいたま赤十字病院	101	植村内科クリニック	40	あらかきウィメンズクリニック	7
帝京大学医学部附属病院	97	はやしクリニック	38	かわぐち在宅診療所	7
東京大学医学部附属病院	89	埼玉川口クリニック	38	東川口クリニック整形外科内科	6
はとがや病院	68	あずま在宅クリニック	31	メディカルクリニックドクターランド	6
埼玉県立がんセンター	67	悠翔会在宅クリニック川口	30	新井宿駅前内科クリニック	6
さいたま市立病院	49	芝中央医院	28	ウメツ医院	6
埼玉県立小児医療センター	48	鹿島診療所	25	川口ハートクリニック内科	6
上尾中央総合病院	38	添田医院	24	戸田中央腎クリニック	6
川口工業総合病院	37	今野医院 (さいたま市)	22	かたやまクリニック	6
日本大学病院	33	かねこ内科リウマチ科クリニック	21	辻川ホームクリニック	6
東川口病院	30	土佐クリニック	19	かわぐち脳神経クリニック	5
板橋中央総合病院	29	田山医院	17	安行メディカルクリニック	5
戸田中央総合病院	28	慈孝内科外科クリニック	17	根岸台診療所	5
がん研有明病院	28	ハーモニークリニック	16	レン・ファミリークリニック	5
埼玉医科大学総合医療センター	28	宮村医院 (さいたま市)	16	こまくさ診療所	5
メディカルトピア草加病院	25	ときとうクリニック	14	往診探し	5
齋藤記念病院	24	かいわ内科	12	菅原整形外科	5
順天堂大学医学部附属順天堂医院	23	里村クリニック	12	いしい内科クリニック	5
国立がん研究センター中央病院	22	青木内科・リハビリテーション科	12	川田クリニック	5
埼玉メディカルセンター	21	武南病院附属クリニック	11	鳩ヶ谷クリニック	5
蕨市立病院	20	舟田クリニック	11	健クリニック	5
金地病院 (東京)	20	石井医院 (川口市)	11	きしろ内科・眼科クリニック	5
がん・感染症センター都立駒込病院	19	虹クリニック	10	田嶋内科	5
安東病院	18	春野クリニック (さいたま市)	10	石井クリニック	5
川口さくら病院	18	沢近医院	10	小谷場クリニック	5
慶應義塾大学病院	17	だてクリニック	10	周東医院	5
日本大学医学部附属板橋病院	16	高橋内科クリニック (さいたま市)	9	他診療所211機関	315
越谷市立病院	16	とりごえクリニック	9		
戸田病院	16	しみず整形外科クリニック	9		
三愛病院	13	須田医院	9		
東京女子医科大学病院	13	川口市立医療センター附属安行診療所	9		
日本医科大学付属病院	12	渋谷医院	8		
東和病院	12	若林小児科内科医院	8		
他病院149機関	451	東浦和内科外科クリニック	8		
		平愛クリニック	8		

6. 救急患者統計

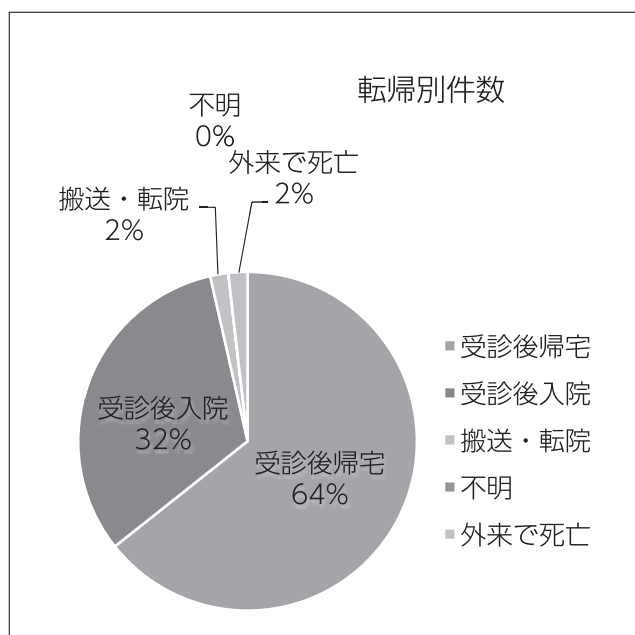
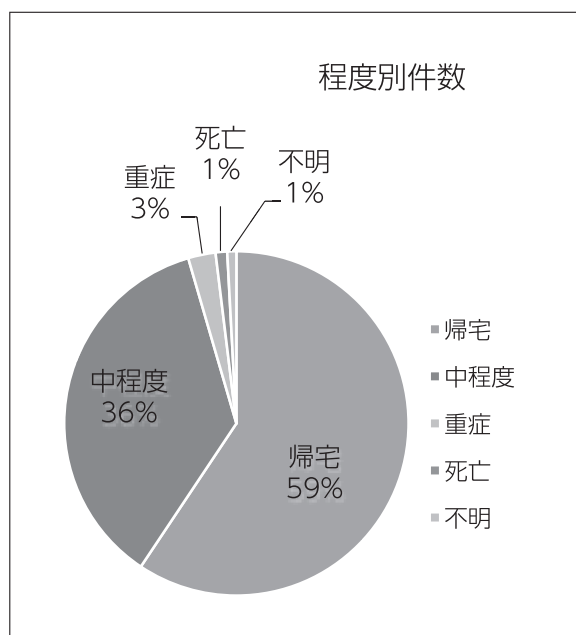
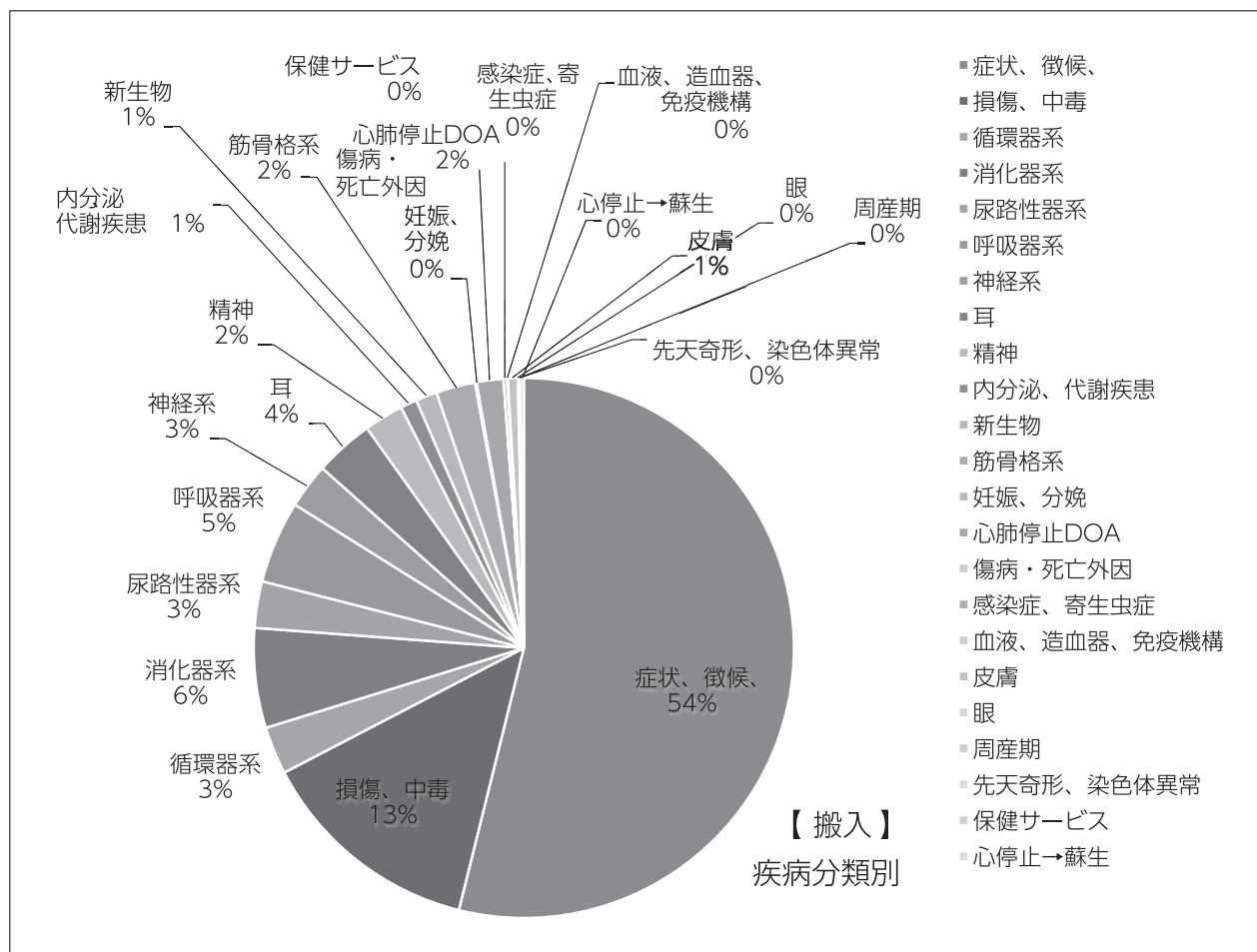
月別救急要請件数と搬入数

2018年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
救急搬入数	400	332	359	311	336	335	
不応需数	361	251	177	153	116	100	
要請総数	761	583	536	464	452	435	
2018年	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
救急搬入数	428	440	335	318	297	349	4,240
不応需数	171	180	148	135	157	193	2,142
要請総数	599	620	483	453	454	542	6,382



救急隊別搬入数

救急隊	件数
川口市	2,865
さいたま市	1,220
蕨市	54
草加市	26
越谷市	24
戸田市	15
春日部市	7
上尾市	4
三郷市	4
朝霞市	4
所沢市	3
その他	12

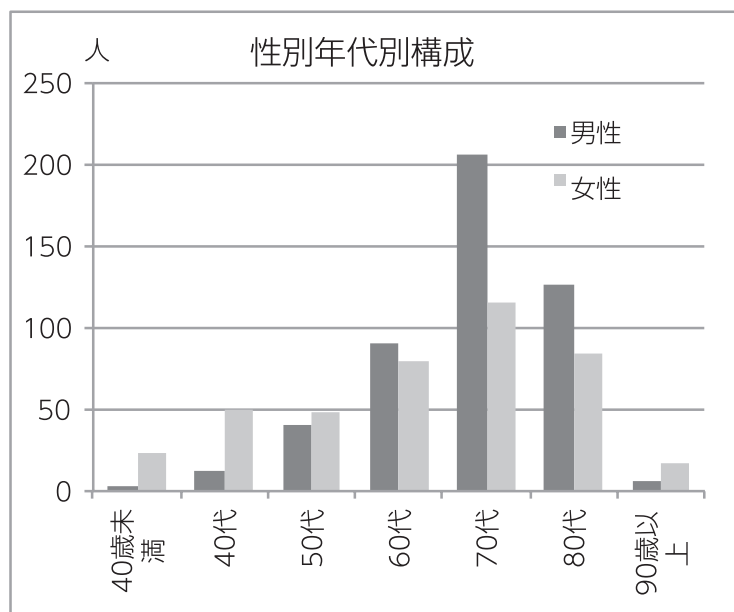


7. がん登録統計

2018年症例（2018年に診断もしくは当院初診日）

（１）登録患者の性別・年代構成

性別	件数	平均年齢
男性	486	72.6
女性	419	67.1
合計	905	70.0



（２）登録時居住地別件数

登録時居住地	件数	構成比
川口市	612	67.6%
さいたま市	190	21.0%
草加市	21	2.3%
越谷市	13	1.4%
所沢市	13	1.4%
県内その他	36	4.0%
他都県	20	2.2%

（３）部位別登録数

部位	件数	構成比
大腸	227	25.1%
胃	112	12.4%
乳房	101	11.2%
肺	80	8.8%
子宮頸部	68	7.5%
膵	61	6.7%
肝及び肝内胆管	40	4.4%
前立腺	38	4.2%
食道	32	3.5%
リンパ腫	21	2.3%
胆のう・肝外胆管	18	2.0%
子宮体部	18	2.0%
皮膚	17	1.9%
膀胱	14	1.5%
咽頭	10	1.1%
その他	48	5.3%

（４）来院経路／治療前進展度別件数

	上皮内	限局	領域リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明	該当なし	合計
自主受診※1	37	107	22	25	46	44	11	292
他施設から紹介	24	68	18	12	81	104	9	316
他疾患経過観察※2	36	99	13	14	21	63	13	259
その他（救急）	1	5	4	5	12	9	2	38
計	98	279	57	56	160	220	35	905

※1 自覚症状を訴え受診

※2 自院他診療科経由で受診

（５）発見経緯／治療前進展度別

	上皮内	限局	領域リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明	該当なし	合計
がん検診、健診	34	50	7	3	5	25	4	128
他疾患経過観察※3	26	80	13	12	27	59	12	229
その他※4	38	149	37	41	128	136	19	548
計	98	279	57	56	160	220	35	905

※3 他疾患で医療機関治療中に発見

※4 自覚症状で発見

(6) 治療方針・フォローアップ先

方針	件数
当院で治療※5	553
他施設へ紹介	192
初回治療終了後※6	155
その他	5

※5 当院で治療：経過観察も含む

※6 初回治療終了後：他施設で初回治療が終了

(7) 当院での治療

治療方針	件数
外科的治療（鏡視下含む）	254
内視鏡的治療	137
化学療法※7	94

※7 化学療法・TACE塞栓術

(8) 部位別手術（内視鏡的治療含む）件数

部位	件数
大腸	171
胃	71
乳房	53
子宮頸部	36
肝および肝内胆管	13
膵	10
皮膚	9
肺	8
その他	20

(9) 主な紹介先 県内・県外 (10件以上)

県内	件数
埼玉県立がんセンター	36
埼玉県済生会川口総合病院	17
川口市立医療センター	15
獨協医科大学埼玉医療センター	14
県外	件数
がん研究会 有明病院	11
がん・感染症センター 都立駒込病院	11
国立がん研究センター中央病院	7
東京大学医学部附属病院	7

8. 病理年報

2018 年度 法人内院所別統計

院所名	2018年	
	検体数	主な病変
浦和民主診療所	上部消化管生検173	食道扁平上皮がん 5 胃がん11、胃腺腫 3、十二指腸がん 2
川口診療所	上部消化管生検32	胃がん 3、胃腺腫 3
さいわい診療所	上部消化管生検142	食道扁平上皮がん 1、胃がん 5、胃腺腫 2、胃悪性リンパ腫 1
埼玉協同病院	4,309	
大井協同診療所	上部消化管生検69	食道扁平上皮がん 1、胃がん 5、胃腺腫 4、十二指腸腺腫 1
埼玉西協同病院	上部消化管生検173 下部消化管生検147 皮膚生検13 計333	食道扁平上皮がん 2、胃がん 5、胃腺腫 5 大腸がん16、大腸内視鏡切除98件(粘膜内がん 3)
所沢診療所	上部消化管生検25	胃がん 4、胃腺腫 1
行田協立診療所	上部消化管生検32	胃がん 2
熊谷生協病院	上部消化管生検139	食道扁平上皮がん 3、胃がん 7、胃腺腫 6、十二指腸カルチノイド 1
秩父生協病院	上部消化管生検95	食道扁平上皮がん 1、胃がん 2、胃腺腫 1、アニサキス 1
おおみや生協診療所	上部消化管生検125	食道扁平上皮がん 3、胃がん 5、胃腺腫 5、十二指腸がん 1
かすかべ生協診療所	上部消化管生検77	胃がん 3、胃腺腫 1、十二指腸腺腫 2
	計5,551	

埼玉協同病院病理組織検体統計

科・種類	2018年 (4,309件)	
	件数	主な病変
上部消化管 EMR+ESD	45	食道扁平上皮がん 8 (二重がん 1) 胃がん45 (NET 1、二重がん 3)、胃腺腫 4、胃過形成ポリープ 1、十二指腸腺腫 4、 十二指腸過形成ポリープ 1
上部消化管生検	1,191	食道上皮内がん21、食道上皮内腫瘍疑い11、好酸球性食道炎 1、好酸球性胃腸症 1、 食道天疱瘡 1、 胃group5 99、胃group4 12、胃group3 36、胃group2 19、悪性リンパ腫 8、アニサキス 1、 アミロイドーシス 1、胃NET 3、転移疑い 1、十二指腸FNA-GIST 1
下部消化管EMR	555	がん86、腺腫471 (複数同時切除も1件として数えてあります)
下部消化管生検	511	Group5 109、group4 5、group3 156、転移疑い 2、直腸カルチノイド 6、腸結核 1 潰瘍性大腸炎・疑い含め (約56)
肝胆膵生検	36	肝炎 3、IgG4関連疾患 2、肝細胞がん 1、転移 2 腺がん18、NET 2
肺・胸膜生検	38	肺生検 (扁平上皮がん 2、腺がん 4、小細胞がん 3、紡錘細胞がん 1)、
リンパ節	14	悪性リンパ腫 9 (濾胞性 2、マントル 1、DLBCL 3、NKT 1、皮膚T細胞性 1、組織型不明 1) 結核 1、反応性 5
骨髄生検	30	骨髄腫 4、ITP 3、再生不良性貧血 2、骨髄増殖性疾患 4、MDS 3、巨赤芽球性貧血 1、 赤芽球ろう 1、CML 1、急性白血病 4、血球貪食症候群 1 (いずれも疑い含む)
婦人科生検	587	頸部生検 (異形成147、上皮内がん 5、扁平上皮がん (浸潤疑い) 5、上皮内腺がん疑い 1、 間質肉腫 1) 内膜生検 (増殖症58、類内膜上皮内腫瘍 2、類内膜がん13) Mole (疑い含め) 2
婦人科手術	151	円錐切除38 子宮 (頸部腺がん 1、内膜がん 1、異型増殖症 1、異形成 3) 卵巣良性42 (デルモイド12、内膜症12、粘液性 1、漿液性 5)、悪性1 (淡明細胞がん)

外科	手術519 + 乳腺生検197	乳がん55、乳腺針および生検197 (がん87、境界病変3、良性107) 胃がん25、胃GIST3、胃NEC1、小腸がん1、小腸転移1、大腸がん80、虫垂炎68、 胆嚢 (良性) 155、胆嚢がん1、胆管がん4、膵がん8、膵IPMN3、膵NEC1、 肝臓 (転移15、HCC14、ICC2)、直腸カルチノイド1、腹壁デスマイド1、 腹腔内リンパ腫2、腹膜播種7、 小腸絞扼11、小腸憩室症1、大腸憩室炎10、結腸過長症1、脾動脈瘤1、胃穿孔1、 直腸嚢胞1、腸重積1、慢性膵炎1、甲状腺良性2、 肺がん-腺がん7、扁平上皮がん2、小細胞がん1、転移 (大腸がん4、乳がん1)、胸腺腫1、 胸膜中皮腫1 肺ブツ切除4、肺肉芽腫1、肺の炎症病変1
皮膚科	271	粉瘤60、母斑26、基底細胞がん10、ボーエン病10、扁平上皮がん1、疣状がん1、 皮膚リンパ腫1、Paget病1、血管肉腫1、平滑筋肉腫1、筋上皮腫1
整形外科	56	がんの骨転移5 (腎がん2、乳がん1、前立腺がん2)、骨髓腫1
耳鼻科	80	口腔内扁平上皮がん4、上咽頭がん1、NKTリンパ腫1、声帯異形成1、扁桃リンパ腫1
泌尿器科	0	

解剖例

	臨床診断	病理診断
2018-1	S状結腸がんによる結腸閉塞、敗血症、 多臓器不全、心臓大動脈弁置換術後	S状結腸がん、ショック後の状態 (消化管出血、急性尿管壊死、肝内胆汁うっ滞)、 心臓大動脈弁置換術後
2018-2	右肺がん	右肺上葉 紡錘細胞がん、右気管支肺炎
2018-3	右腎がん、多発肝転移	右腎盂がん (扁平上皮がん>尿路上皮がん)、肝転移、肺転移、後腹膜浸潤、 下大静脈内腫瘍栓
2018-4	肝不全、胆石胆嚢炎術後、 慢性間質性肺炎、DIC疑い	肝不全 (広範肝細胞壊死)、胆石胆嚢炎術後、慢性間質性肺炎
2018-5	右肺がん	右肺がん (下葉)、がん性心嚢炎、両側肺門リンパ節転移、両側副腎転移、急性心筋梗塞
2018-6	子宮内胎児死亡 (32週4日)	子宮内胎児死亡
2018-7	食道狭窄により胸部食道切除術／ 頸部食道胃管吻合 (胸骨前) 術後の状態、 腸閉塞、肝機能障害	食道狭窄により胸部食道切除術／頸部食道胃管吻合 (胸骨前) 術後肝うっ血、 腎うっ血、高度の羸瘦 (全身消耗状態)、右上葉肺炎
2018-8	心肺蘇生後の状態、急性虫垂炎切除後癒着 性イレウス	心肺蘇生後の状態、急性虫垂炎切除後癒着性イレウス、肺気腫、大動脈の粥状硬化
2018-9	肺がん、肝転移、慢性呼吸不全、腹部膨満	右下葉肺がん (扁平上皮がん)、右肺門リンパ節転移、肝転移、肺気腫、腸閉塞
2018-10	腎不全、糖尿病、多発骨転移	左腎がん (乳頭状腎細胞がん)、多発骨転移、両肺がん性リンパ管症、肺門リンパ節 転移前立腺がん慢性腎不全 (糖尿病性腎症+動脈硬化性腎症)
2018-11	急性大動脈解離 (スタンフォードA型)	急性大動脈解離 (スタンフォードA型)、心タンポナーゼ、胆石
2018-12	左肺慢性壊死性アスペルギルス症、肺結 核後遺症	左肺慢性壊死性アスペルギルス症、肺結核後遺症、右肺気管支肺炎
2018-13	膵がん疑い、がん性腹膜炎疑い	膵尾部がん、膵周囲リンパ節転移、胃および結腸浸潤、がん性腹膜炎
2018-14	肺炎+心不全、結腸の拡張、右鼠径ヘルニア	肺うっ血、S状結腸を主体とする結腸の拡張、右鼠径ヘルニア

2018 年細胞診統計

	判定別件数				
	陰 性	疑陽性	陽 性	材料不適	合計件数
婦人科 (子宮頸部を除く)	2,281	17	10	60	2,368
呼吸器	349	18	22	76	465
消化器	38	20	14	9	81
泌尿器	996	20	8	1	1,025
乳腺	107	7	9	69	192
甲状腺	11	2	1	6	20
体腔液	178	9	36	0	223
リンパ節	14	5	13	2	34
その他	106	10	22	1	139
総件数	4,080	108	135	224	4,547

子宮頸部

検体不適	NILM	ASC-US	ASC-H	LSIL	HSIL
5	3,468	160	34	95	102
AGC	SCC	Adeno carcinoma	AIS	Other malig	合計件数
10	0	3	0	0	3,877

CPC (臨床病理検討会) 一覧

臨床病理検討会 (Clinico-pathological conference: CPC) とは病理解剖症例をもとに討論形式で医療行為を振り返る勉強会です。当院では医局主催で年 5 回程度開催しています。

1	開催日時	2018 年 2 月 2 日
	参加人数	20 人
	担当医師	田中 小百合
	病理医師	石津 英喜
	検討症例	76 歳 (男) ・ 女
	剖検日	2017 年 12 月 20 日
	主訴	呼吸困難
	臨床診断名	多発肝転移、心不全
	病理診断名	右下葉肺がん (小細胞がん)、右胸膜播種、肺門リンパ節-頸部リンパ節転移、多発肝転移、骨転移、副腎/脾臓に微小転移、慢性糸球体腎炎、腹部大動脈瘤
2	開催日時	2018 年 4 月 6 日
	参加人数	25 人
	担当医師	井上 智友記
	病理医師	石津 英喜
	検討症例	73 歳 (男) ・ 女
	剖検日	2017 年 12 月 22 日
	主訴	呼吸困難、頻脈、構音障害
	臨床診断名	敗血症
	病理診断名	細菌性軟部組織感染症、敗血症 (細菌性心外膜炎、腎髄質微小膿瘍、左大腿微小膿瘍)
3	開催日時	2018 年 6 月 1 日
	参加人数	23 人
	担当医師	甲田 昌紀
	病理医師	石津 英喜
	検討症例	85 歳 男 ・ (女)
	剖検日	2018 年 2 月 24 日
	主訴	食思不振
	臨床診断名	右腎がん、多発肝転移
	病理診断名	右腎盂がん (扁平上皮がん>尿路上皮がん)、肝転移、肺転移、後腹膜浸潤、下大静脈内腫瘍栓

4	開催日時	2018 年 7 月 6 日
	参加人数	25 人
	担当医師	入江 直子
	病理医師	石津 英喜
	検討症例	70 歳 (男) ・ 女
	剖検日	2018 年 1 月 30 日
	主訴	腹痛、嘔吐、水様下痢
	臨床診断名	S状結腸がんによる結腸閉塞、敗血症、多臓器不全、心臓大動脈弁置換術後
	病理診断名	S状結腸がん、ショック後の状態（消化管出血、急性尿細管壊死、肝内胆汁うっ滞）、心臓大動脈弁置換術後
5	開催日時	2018 年 8 月 3 日
	参加人数	16 人
	担当医師	佐藤 順紀
	病理医師	石津 英喜
	検討症例	88 歳 (男) ・ 女
	剖検日	2018 年 2 月 9 日
	主訴	呼吸困難、痰がとれない、食事が飲み込めない
	臨床診断名	右肺がん
	病理診断名	右肺上葉 紡錘細胞がん、右気管支肺炎
6	開催日時	2018 年 10 月 15 日
	参加人数	24 人
	担当医師	西野 直人
	病理医師	石津 英喜
	検討症例	76 歳 男 ・ (女)
	剖検日	2018 年 4 月 14 日
	主訴	呼吸困難感
	臨床診断名	肝不全、胆石胆嚢炎術後、慢性間質性肺炎、D I C疑い
	病理診断名	肝不全（広範肝細胞壊死）、胆石胆嚢炎術後、慢性間質性肺炎
7	開催日時	2018 年 12 月 7 日
	参加人数	17 人
	担当医師	山本 茂輝
	病理医師	石津 英喜
	検討症例	86 歳 男 ・ (女)
	剖検日	2018 年 9 月 14 日
	主訴	意識障害、頻呼吸
	臨床診断名	急性大動脈解離（スタンフォードA型）
	病理診断名	急性大動脈解離（スタンフォードA型）、心タンポナーゼ、胆石

9. 2018 年細菌薬剤感受性検査統計・分離菌検出状況

細菌検査室

集計期間 2018 年 1 月～12 月

外来入院別に、同一患者、同一検査材料、同一菌種の場合、1 回として集計。

S.aureus と MRSA は分けて表示した。

CNS は MRCNS も含む。

CNS で菌量が少なく優位菌と思われないものについては検査していない。

集計項目

1. 薬剤感受性統計リスト外来入院別（グラム陽性球菌、グラム陰性桿菌）
2. 抗酸菌分離状況
3. 検査集計

薬剤について

全自動感受性検査システム B D フェニックス M 50 で検査を実施。

判定基準は、CLSI M100-S22 に準拠。

菌種および検査材料により、MIC 値で S、I、R の判定がでないものもある。

外注による感受性結果も入れて集計。

30 株に満たない菌種は参考値として参照のこと。

(1) 薬剤感受性統計リスト

グラム陽性球菌 (外来)

抗菌薬名称	<i>S. aureus</i>		MRSA		CNS		<i>E. faecalis</i>		<i>S. pyogenes</i> (A群)		<i>S. pneumoniae</i>	
	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数
ペニシリン系												
PCG	42%	322	0%	140	9%	81	100%	135	100%	83	95%	305
MPIPC	100%	324	0%	140	54%	131						
ABPC	44%	321	0%	140	0%	65	100%	135	100%	83		
セフェム系												
CEZ	100%	324	0%	140	54%	131	0%	135				
CXM											67%	305
CFX	100%	324	0%	140	100%	15	0%	135				
CTX									100%	83	98%	305
CTRX									100%	83	98%	305
CFPM									100%	83	90%	305
カルバペネム系												
IPM/CS	100%	324	0%	140	54%	131					83%	305
MEPM									100%	83	83%	305
βラクタマーゼ阻害剤												
AMPC/CVA											99%	305
ABPC/SBT	100%	324	0%	140	54%	131						
アミノグリコシド系												
AMK	98%	322	76%	140	99%	130	0%	135				
GM	74%	324	60%	140	57%	131	0%	135				
ABK	99%	324	99%	140			0%	135				
マクロライド系												
EM	71%	282	21%	135	51%	99	12%	26	70%	83	15%	305
テトラサイクリン系												
TC									88%	83	14%	305
MINO	100%	307	85%	135	98%	99	23%	135				
グリコペプチド系												
VCM	100%	324	100%	140	100%	131	99%	135	100%	83	100%	305
TEIC	100%	322	100%	140	99%	130	100%	135				
ニューキノロン系												
LVFX	90%	324	34%	140	63%	131	92%	133	82%	83	99%	305
GFLX									90%	83	99%	305
その他												
CLDM	72%	315	35%	139	60%	108	0%	135	88%	83	39%	304
DAP	100%	207	100%	61	100%	129	100%	135				
LZD	100%	324	100%	140	100%	131	99%	135				
ST	99%	324	97%	140	92%	131	0%	135	0%	83	77%	305
CP									100%	83	95%	305

グラム陽性球菌 (入院)

抗菌薬名称	<i>S. aureus</i>		MRSA		CNS		<i>E. faecalis</i>		<i>E. faecium</i>	
	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数
ペニシリン系										
PCG	40%	109	0%	66	5%	59	100%	99	17%	36
MPIPC	100%	110	0%	66	36%	80				
ABPC	43%	109	0%	66	0%	53	100%	98	17%	35
セフェム系										
CEZ	100%	110	0%	66	36%	80	0%	99	0%	36
CXM										
CFX	100%	110	0%	66	50%	2	0%	99	0%	36
CTX										
CTRX										
CFPM										
カルバペネム系										
IPM/CS	100%	110	0%	66	36%	80				
MEPM										
βラクタマーゼ阻害剤										
AMPC/CVA										
ABPC/SBT	100%	110	0%	66	36%	80				
アミノグリコシド系										
AMK	98%	109	68%	66	96%	80	0%	99	0%	36
GM	78%	110	58%	66	45%	80	0%	99	0%	36
ABK	100%	110	97%	66			0%	99	0%	36
マクロライド系										
EM	78%	105	10%	63	44%	75	10%	62	8%	25
テトラサイクリン系										
TC										
MINO	94%	108	65%	63	96%	75	25%	99	19%	36
グリコペプチド系										
VCM	100%	110	100%	66	100%	80	100%	99	100%	36
TEIC	100%	109	100%	66	99%	76	100%	99	100%	36
ニューキノロン系										
LVFX	90%	110	11%	66	44%	80	93%	90	19%	32
GFLX										
その他										
CLDM	80%	108	35%	64	57%	76	0%	99	0%	36
DAP	100%	35	100%	18	100%	76	100%	93	100%	33
LZD	100%	110	100%	66	100%	80	100%	99	100%	36
ST	100%	110	97%	66	83%	80	0%	99	0%	36
CP										

グラム陰性桿菌（外来）

抗菌薬名称	<i>E. coli</i>		<i>K. pneumoniae</i>		<i>K. oxytoca</i>		<i>P. mirabilis</i>		<i>E. aerogenes</i>		<i>E. cloacae</i>		<i>S. marcescens</i>		<i>P. aeruginosa</i>		<i>H. influenzae</i>	
	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数
ペニシリン系																		
ABPC	61%	687	0%	171	3%	34	88%	40	0%	18	0%	14	0%	26	0%	126	58%	386
PIPC	64%	687	81%	171	82%	34	88%	40	94%	18	86%	14	96%	26	94%	143		
セフェム系																		
CEZ	66%	687	88%	171	12%	34	8%	40	0%	18	0%	14	0%	26	0%	126		
CPDX-PR	77%	687	92%	171	97%	34	88%	40	94%	18	79%	14	65%	26			100%	207
CMZ	100%	687	100%	171	100%	34	100%	40	6%	18	14%	14	77%	26				
CTX	79%	687	92%	171	97%	34	88%	40	94%	18	86%	14	89%	26	0%	126	100%	321
CTRX	79%	682	92%	167	97%	34	85%	40	94%	18	86%	14	81%	26	0%	124		
CAZ	80%	687	92%	171	97%	34	88%	40	94%	18	86%	14	100%	26	96%	143		
CFPM	80%	687	92%	171	97%	34	88%	40	100%	18	86%	14	100%	26	98%	126		
LMOX	100%	687	100%	171	100%	34	92%	38	100%	18	86%	14	96%	26				
カルバペネム系																		
IPM/CS	99%	687	99%	170	100%	34			28%	18	100%	14	77%	26	93%	126		
MEPM	100%	687	100%	170	100%	34	98%	40	100%	18	100%	14	100%	26	95%	143		
βラクタマーゼ阻害剤																		
ABPC/SBT	66%	687	85%	171	59%	34	88%	40	0%	18	0%	14	0%	26	0%	126	75%	386
TAZ/PIPC	98%	687	97%	171	97%	34	100%	40	94%	18	100%	14	96%	26	96%	126		
モノバクタム系																		
AZT	80%	687	92%	171	97%	34	88%	40	94%	18	86%	14		26	84%	126		
アミノグリコシド系																		
AMK	100%	687	100%	171	100%	34	100%	40	100%	18	100%	14	100%	26	100%	143		
GM	90%	687	99%	171	100%	34	90%	40	100%	18	100%	14	100%	26	98%	126		
マクロライド系																		
CAM																	92%	386
テトラサイクリン系																		
TC																	77%	386
MINO	96%	687	89%	171	91%	34	0%	40	94%	18	100%	14	42%	26	0%	126		
ニューキノロン系																		
LVFX	67%	687	98%	171	100%	34	85%	40	100%	18	100%	14	92%	26	89%	143		
CPFX	67%	687	97%	171	100%	34	83%	40	100%	18	100%	14	81%	26	93%	126		
その他																		
ST	84%	687	91%	171	100%	34	95%	40	100%	18	100%	14	100%	26	0%	126		

グラム陰性桿菌 (入院)

抗菌薬名称	<i>E. coli</i>		<i>K. pneumoniae</i>		<i>K. oxytoca</i>		<i>P. mirabilis</i>		<i>E. aerogenes</i>		<i>E. cloacae</i>		<i>S. marcescens</i>		<i>P. aeruginosa</i>		<i>H. influenzae</i>	
	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数	S%	件数
ペニシリン系																		
ABPC	55%	216	0%	79	7%	29	91%	11	0%	18	0%	42	0%	13	0%	95	54%	28
PIPC	60%	216	80%	79	66%	29	91%	11	92%	18	83%	42	92%	13	92%	100		
セフェム系																		
CEZ	64%	216	79%	79	17%	29	0%	11	0%	18	0%	42	0%	13	0%	95		
CPDX-PR	76%	216	89%	79	90%	29	91%	11	59%	18	64%	42	69%	13			100%	14
CMZ	98%	216	98%	79	100%	29	100%	11	0%	18	2%	42	69%	13				
CTX	78%	216	89%	78	90%	29	91%	11	66%	18	79%	42	85%	13	0%	95	100%	23
CTR	80%	213	89%	79	90%	29	91%	11	62%	18	81%	42	85%	13	0%	95		
CAZ	79%	216	89%	79	90%	29	91%	11	66%	18	81%	42	100%	13	97%	100		
CFPM	80%	216	89%	79	90%	29	91%	11	93%	18	100%	42	100%	13	93%	95		
LMOX	100%	216	100%	79	100%	29	91%	11	86%	18	86%	42	100%	13				
カルバペネム系																		
IPM/CS	100%	216	98%	79	100%	29			7%	18	93%	42	85%	13	90%	95		
MEPM	100%	216	100%	79	100%	29	100%	11	93%	18	100%	42	100%	13	95%	100		
βラクタマーゼ阻害剤																		
ABPC/SBT	63%	216	79%	79	45%	29	91%	11	0%	18	0%	42	0%	13	0%	95	71%	28
TAZ/PIPC	96%	216	96%	79	79%	29	100%	11	66%	18	86%	42	100%	13	93%	95		
モノバクタム系																		
AZT	80%	216	89%	79	86%	29	91%	11	66%	18	83%	42	100%	13	81%	95		
アミノグリコシド系																		
AMK	100%	216	100%	79	100%	29	100%	11	100%	18	100%	42	100%	13	100%	100		
GM	88%	216	99%	79	93%	29	100%	11	97%	18	100%	42	100%	13	98%	95		
マクロライド系																		
CAM																	96%	28
テトラサイクリン系																		
TC																	86%	28
MINO	96%	216	82%	79	93%	29	0%	11	97%	18	95%	42	96%	13	0%	95		
ニューキノロン系																		
LVFX	68%	216	96%	78	97%	29	91%	11	100%	18	98%	42	100%	13	87%	100		
CPFX	68%	216	94%	79	90%	29	91%	11	100%	18	95%	42	100%	13	96%	95		
その他																		
ST	83%	216	85%	79	97%	29	100%	11	97%	18	93%	42	100%	13	0%	95		

(2) 抗酸菌分離状況

年間抗酸菌陽性者	84		
検体別		菌種別	
喀痰	74	<i>M. tuberculosis</i> (PCRのみ陽性を含む)	11
胃液	3	MAC (PCRのみ陽性を含む)	54
胸水	1	<i>M. kansasii</i>	4
気管支洗浄液	3	<i>M. goodii</i>	2
気管支擦過	0	<i>M. szulgai</i>	0
その他	3	<i>M. abscessus</i>	0
		<i>M. chelonae</i>	0
		<i>M. fortuitum</i>	0
		同定不能	0
		同定せず(履歴ありなどのため同定希望なし)	13

(3) 検査集計

検査集計項目	入院外来総件数			外来件数		
	件数	前年比	前年件数	件数	前年比	前年件数
一般細菌						
塗抹検査	7,519	110.8%	6,785	5,048	116.1%	4,347
培養同定(呼吸器)	2,762	83.8%	3,295	1,926	87.3%	2,207
培養同定(消化器)	1,441	169.5%	850	496	105.1%	472
培養同定(泌尿生殖器)	4,199	102.1%	4,114	3,446	97.4%	3,537
培養同定(血液、穿刺液)	3,779	105.3%	3,589	2,299	94.3%	2,438
培養同定(その他)	1,061	95.6%	1,110	543	99.3%	547
培養同定(嫌気加算)	4,498	95.0%	4,737			
薬剤感受性1菌種	2,979	99.3%	2,999			
薬剤感受性2菌種	722	83.4%	866			
薬剤感受性3菌以上	240	77.4%	310			
抗酸菌検査						
塗抹検査	1,146	72.9%	1,571	717	78.7%	911
抗酸菌培養(液体培地)	1,134	74.5%	1,522	706	80.3%	879
抗酸菌培養(小川培地)	12	28.6%	42	11	34.4%	32
結核菌DNA(結核菌群PCR)	587	76.1%	771	351	77.5%	453
MAC-DNA(MAC-PCR)	166	110.7%	150			

*外来件数は依頼科が外来所属の場合のみを集計

外来で採取した場合であっても、すでに入院が決まっていた
病棟所属として依頼された(オーダーされた)件数は含まず

10. 薬剤科・副作用報告

副作用評価別内訳 (副作用名でカウントのため薬剤で重複あり)

評価	3. 可能性あり		
グレード	グレード 1	グレード 2	グレード 3
件数	12	18	5

副作用の内容内訳

(1) 薬剤名による内訳

抗生剤 11 件：パセトシン、サワシリン 2 件、ペングッド 1 件、リアソフィン、セフトリアキソン Na 2 件、バナシ 1 件、メイアクト 1 件、セファゾリン 1 件、クリンダマイシン 1 件、ミノサイクリン 1 件、シタフロキサシン 1 件
 消炎鎮痛薬 7 件：カロナール、コカール 4 件、イブプロフェン 1 件、アスピリン 1 件、セレコックス 1 件
 造影剤 4 件：オムニパーク 3 件、オイパロミン 1 件
 去痰・鎮咳剤 4 件：カルボシステイン 1 件、レスプレン 1 件、カフコデ N 配合 1 件、ノスポール鎮咳カプセル (OTC) 1 件
 抗真菌剤 2 件：ブイフェンド 1 件、ルリコンクリーム 1 件
 便秘治療薬 2 件：マグミット 1 件、スインプロイック 1 件
 抗精神病剤 2 件：リスパダール 1 件、オランザピン 1 件
 1 件報告のあった薬剤 ヘリコバクター・ピロリ除菌治療薬：ボノサップパック 400、プロトンポンプ阻害剤：ラベプラゾール、抗がん剤：シスプラチン注、 β 遮断剤：ビソプロロール、脂質異常症治療剤：アトルバスタチン、抗トロンビン剤：アルガトロバン、脳神経保護剤：エダラボン、子宮収縮抑制剤：マグセント、PDE 4 阻害剤：オテズラ

(2) グレードによる分類

グレード 1	12 件
--------	------

グレード2 18件〔（ ）内の数字は、複数薬剤報告の件数〕

肝機能障害	2件（延べ4件）	ブイフェンド1件、アスピリン1件、セフトリアキソンNa 1件、ミノサイクリン1件
発疹・発赤	3件（延べ3件）	オムニパーク1件、セファゾリン1件、ノスポール鎮咳カプセル（OTC）1件
中毒疹	5件（延べ12件）	シタフロキサシン1件、カロナール3件、オイパロミン1件、カフコデN配合1件、イブプロフェン1件、ラベプラゾール1件、ビソプロロール1件、アトルバスタチン1件、アルガトロバン1件、エダラボン1件
薬疹	6件（延べ17件）	リアソフィン1件、クリンダマイシン1件、パセトシン1件、カロナール1件、オイパロミン1件、カフコデN配合1件、イブプロフェン1件、ボノサップパック4001件、アスピリン1件、セフトリアキソンNa 1件、ミノサイクリン1件、セレコックス1件、スインプロイク1件、マグミット1件、ガステール1件、オランザピン1件、リスパダール1件、ペングッド1件
多形滲出性紅斑	1件（延べ2件）	メiakト1件、コカール1件

グレード3 5件〔（ ）内の数字は、複数薬剤報告の件数〕

アナフィラキシーショック	1件（延べ1件）	オムニパーク1件
急性汎発性発疹性膿疱症	2件（延べ2件）	サワシリン1件、オムニパーク1件
皮膚粘膜眼	1件（延べ1件）	バナン1件
血圧低下	1件（延べ2件）	セファゾリン1件

